

## 令和5年度宮城県児童生徒学習意識等調査結果

1	児童生徒質問紙調査結果の概況	1
	(1) 「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項	1
	(2) 災害（地震・津波）の影響に関連する事項	6
	(3) 学習の理解度に関連する事項	8
	(4) 基本的な生活習慣に関連する事項	10
	(5) 自尊意識・規範意識に関連する事項	12
	(6) 地域との関わり、ボランティア活動等に関連する事項	15
2	学校質問紙調査結果の概況	16
	(1) 「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項	16
	(2) 震災の影響に関連する事項	16
	(3) 指導方法等に関連する事項	17
3	児童生徒質問紙調査結果と学校質問紙調査結果のかい離	18
4	現中学校第2学年の経年比較	19
	(1) 「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項	19
	(2) 災害（地震・津波）の影響に関連する事項	21
	(3) 学習の理解度に関連する事項	22
	(4) 基本的な生活習慣に関連する事項	23
	(5) 自尊意識・規範意識に関連する事項	24

## 〈今年度の改訂点〉

- ① 対象学年を中学校第1学年から第2学年に変更した。(R3、4は参考値)
- ② 回答の入力は、1人1台端末を活用して行った。

## 1 児童生徒質問紙調査結果の概況

※「回答」欄の数値は、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」の割合を合計した値（％）である。

※「経年比較」欄の数値は、前年度の回答の割合との差である。

※無効となった回答や小数点以下の処理により、合計しても必ずしも100％とならない項目がある。

### (1) 「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項

- 学級みんなで協力して何かをやりとげ、うれしかったことがあると回答した児童生徒の割合は、小5、中2ともに前年度を上回っている。
- 先生はあなたの話を聞いてくれると回答した児童生徒の割合は、小学校、中学校ともに9割を超えている。
- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると回答した児童生徒の割合は、小学校、中学校ともに8割を超えている。
- 平日の学校の授業時間以外の勉強時間（塾や家庭教師を含む）について、小5で1時間以上勉強している割合は5割、中2では2時間以上勉強している割合は3割をそれぞれ下回り、昨年度に比べて大きく減少した。
- 「学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、漫画や雑誌を除く）」という質問に対して、小5で2割以上、中学校で3割以上が「全くしない」と回答している。

質問事項		年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
			肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
1	学級みんなで協力して何かをやりとげ、うれしかったことがありますか	R5	92.2	4.8	91.6	7.4
		R4	87.4	0.5	84.2	0.7
		R3	86.9	0.1	83.5	3.2
2	先生はあなたの話を聞いてくれますか	R5	94.6	2.6	94.6	1.5
		R4	92.0	-0.3	93.1	0.7
		R3	92.3	-0.3	92.4	-0.4
3	将来の夢や目標を持っていますか	R5	88.5	0.8	71.0	-7.3
		R4	87.7	-0.6	78.3	-1.3
		R3	88.3	0.4	79.6	1.8
4	先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか	R5	89.6	2.9	91.0	2.9
		R4	86.7	-0.6	88.1	0.2
		R3	87.3	-0.9	87.9	-0.4
5	自分には、よいところがあると思いますか	R5	76.0	0.4	72.1	-0.1
		R4	75.6	-1.6	72.2	-1.0
		R3	77.2	1.5	73.2	0.2
6	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか	R5	84.7	11.5	84.7	6.7
		R4	73.2	-0.8	78.0	-1.5
		R3	74.0	2.0	79.5	5.3
7	これまでに受けた授業で、タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	R5	66.1	-11.5	67.7	0.8
		R4	77.6	31.2	66.9	16.5
		R3	46.4	14.3	50.4	19.2
8	授業では、自分たちで課題を見付けて、解決するために情報を集め、話し合ったり、発表したりする学習に取り組んでいますか	R5	81.4	3.0	85.0	1.7
		R4	78.4	-1.3	83.3	-0.7
		R3	79.7	2.7	84.0	8.2
9	学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強を読みますか（塾や家庭教師、インターネットを活用して学習した時間を含む）→小学校は1時間以上、中学校は2時間以上と回答した割合	R5	44.0	-2.7	22.1	-6.6
		R4	46.7	-13.5	28.7	-8.9
		R3	60.2	-0.5	37.6	2.7
10	学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、漫画や雑誌を除く）→小・中学校ともに1時間以上と回答した割合	R5	32.8	-0.2	24.0	-1.3
		R4	33.0	-7.2	25.3	-5.0
		R3	40.2	0.0	30.3	-0.9

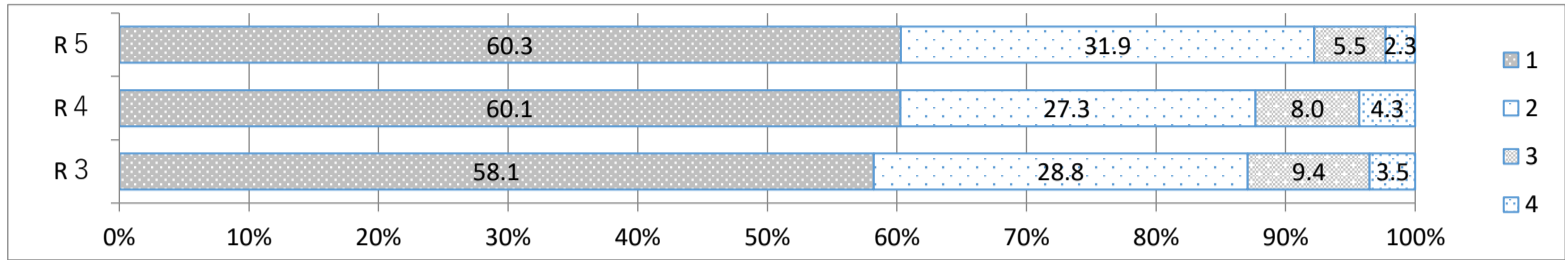
◇「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項のグラフ

《選択肢》 1:当てはまる 2:どちらかといえば当てはまる 3:どちらかといえば当てはまらない 4:当てはまらない

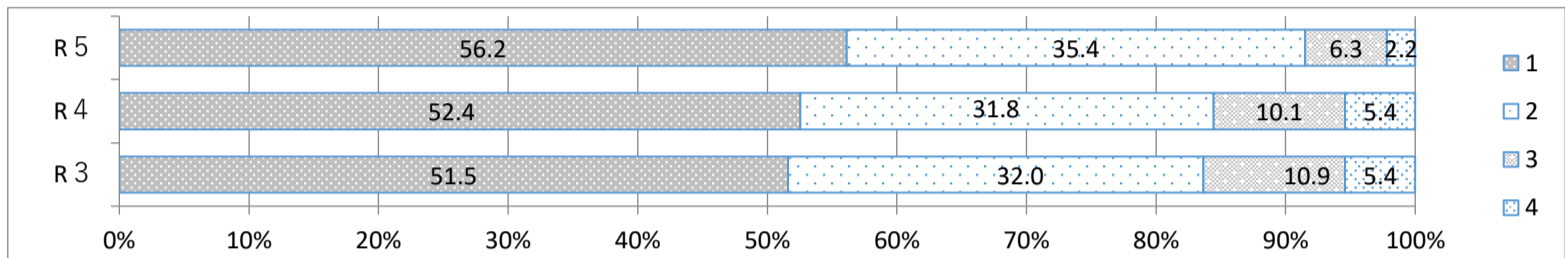
質問事項1 「学級みんなで協力して何かをやりとげ、うれしかったことがありますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答の割合が増加した。

《小学校第5学年》



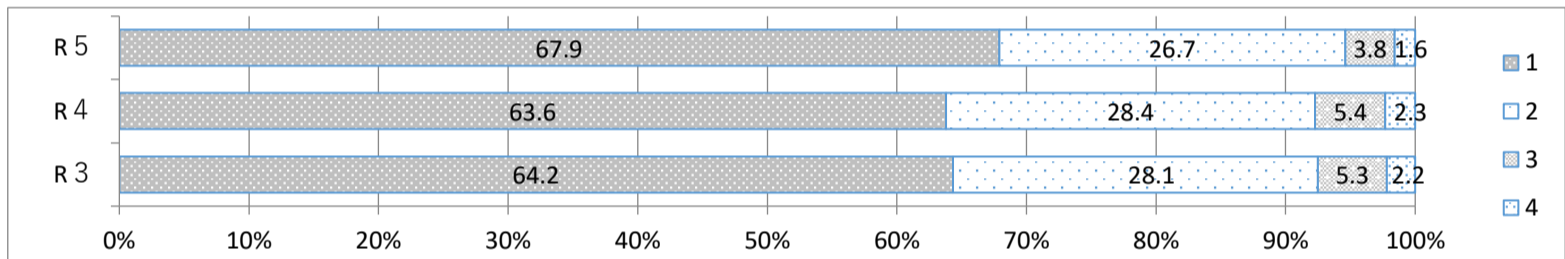
《中学校第2学年》



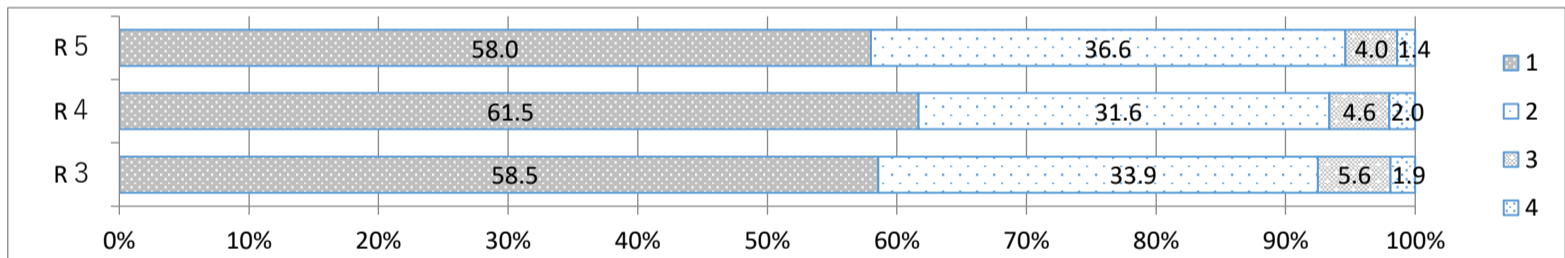
質問事項2 「先生はあなたの話を聞いてくれますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答の割合は増加しており、9割を超えている。

《小学校第5学年》



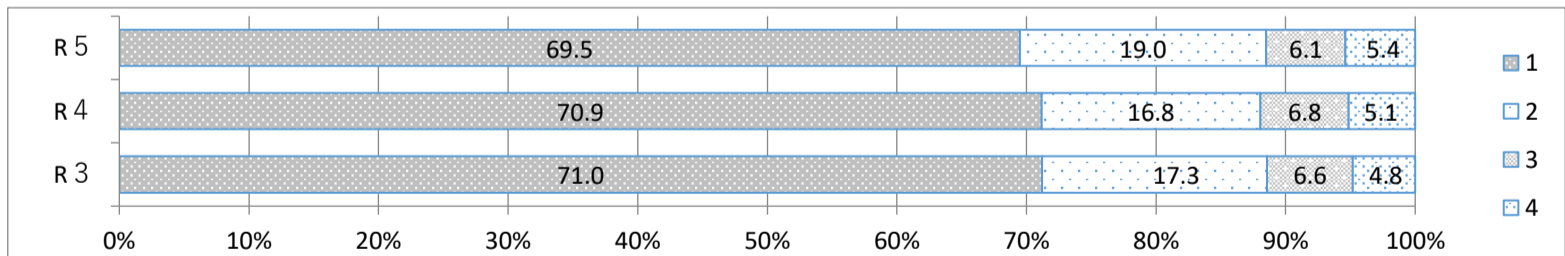
《中学校第2学年》



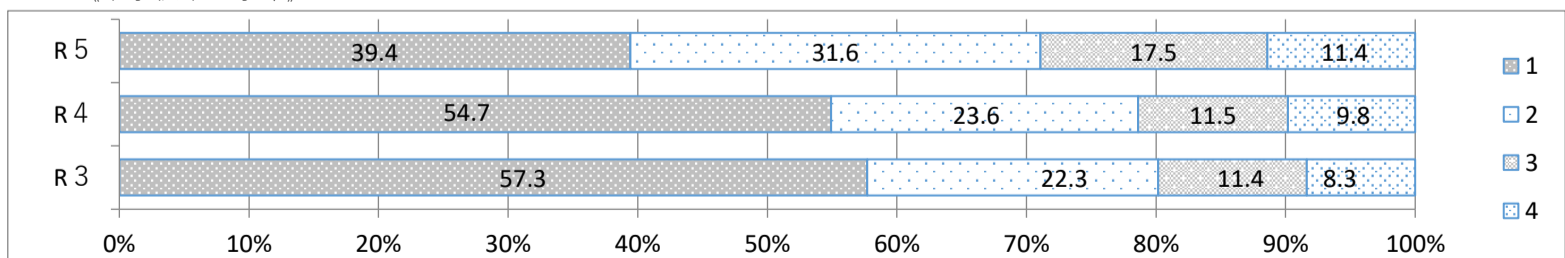
質問事項3 「将来の夢や目標を持っていますか」

○ 中学校の肯定的な回答の割合が減少した。

《小学校第5学年》



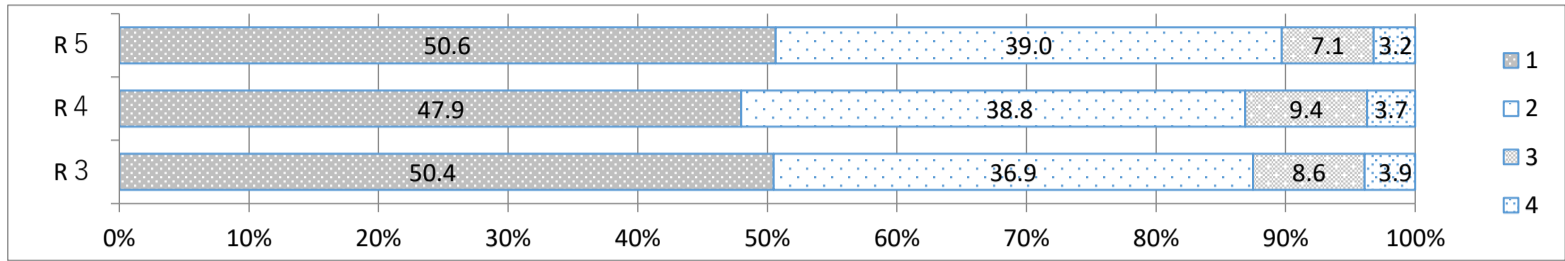
《中学校第2学年》



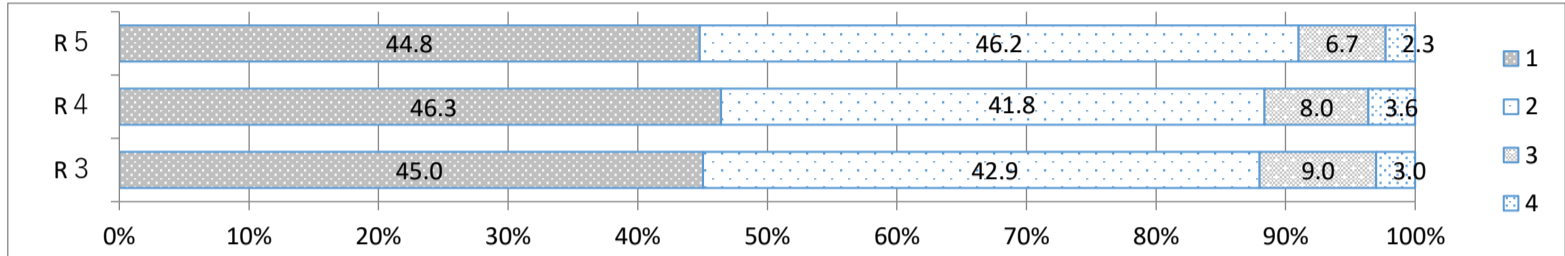
質問事項4 「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答をしている割合が増加した。

《小学校第5学年》



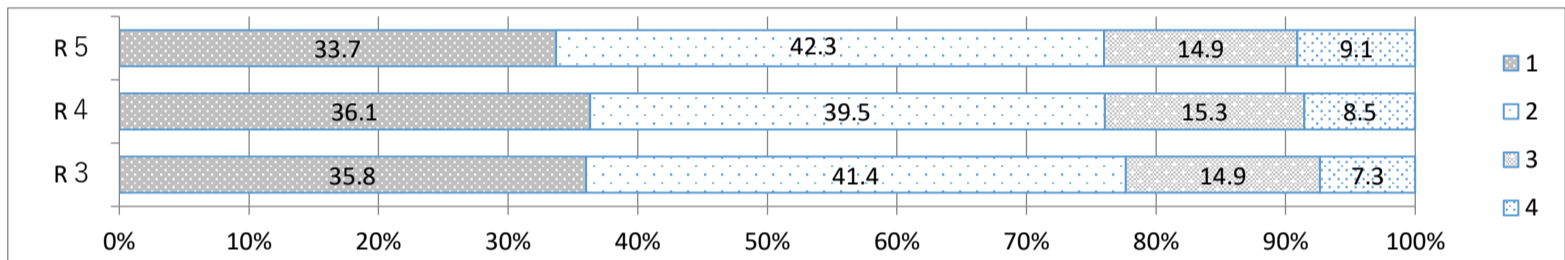
《中学校第2学年》



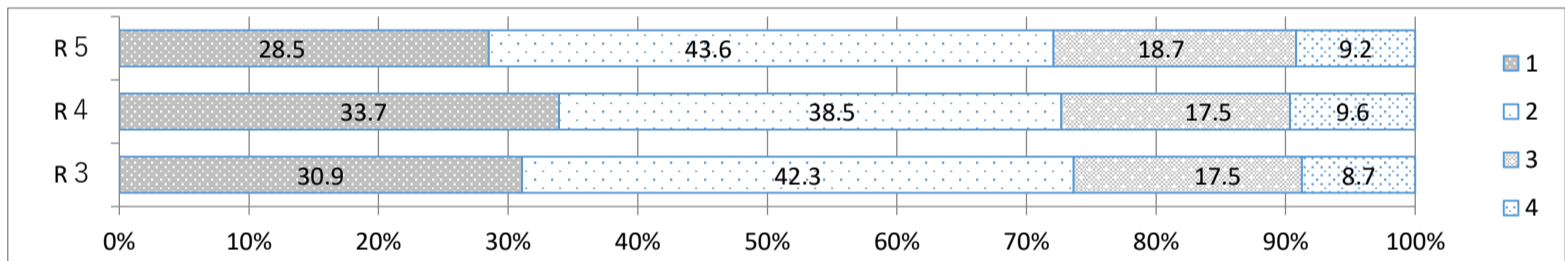
質問事項5 「自分には、よいところがあると思いますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答をしている割合は、前年度とあまり変わらないが、「そう思う」の割合は減少している。

《小学校第5学年》



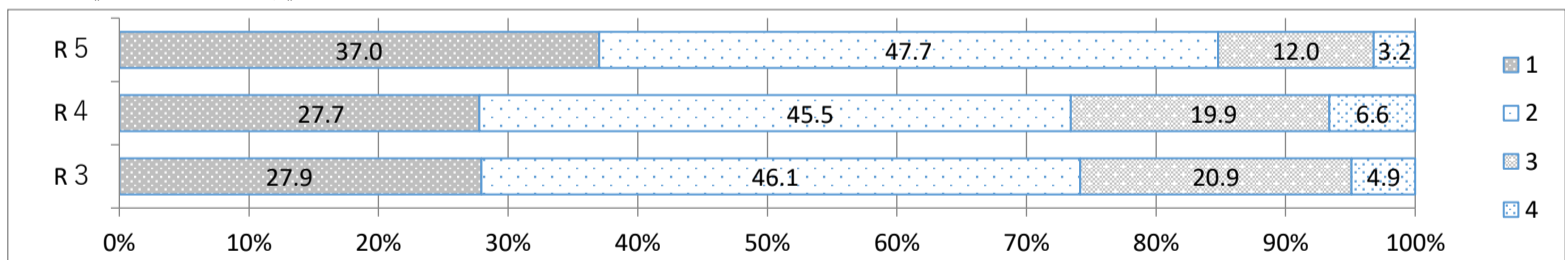
《中学校第2学年》



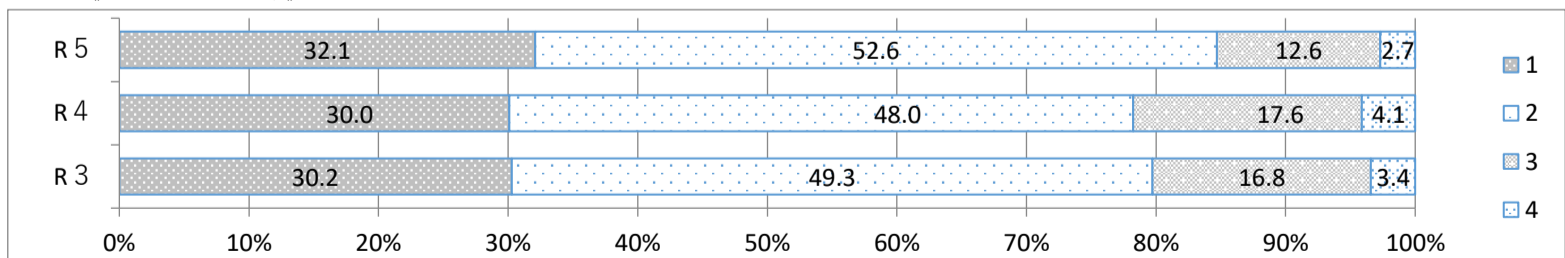
質問事項6 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答の割合が大幅に増加した。

《小学校第5学年》



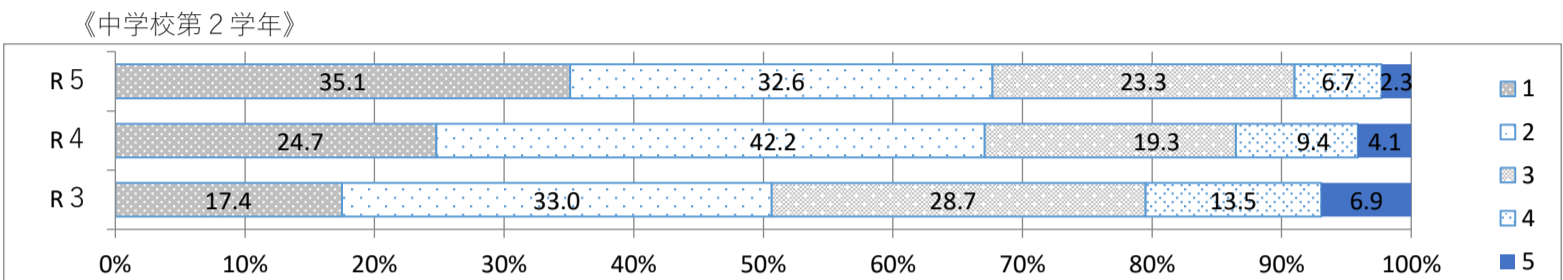
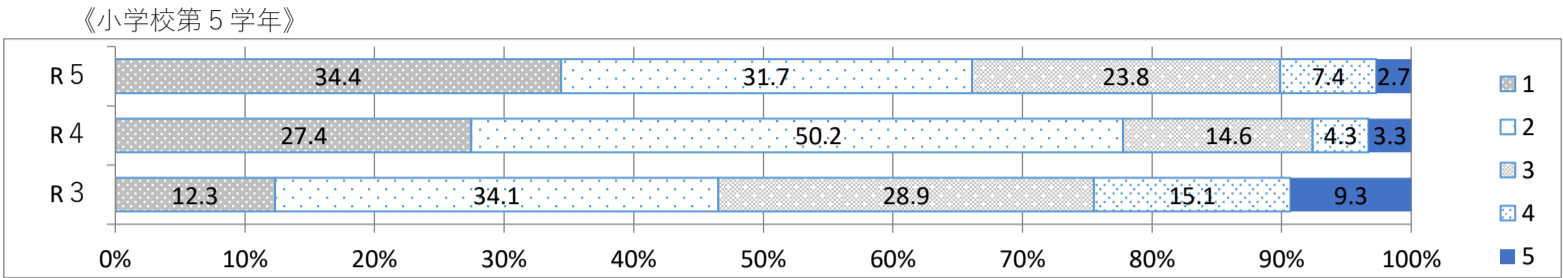
《中学校第2学年》



質問事項7 「これまでに受けた授業で、タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」

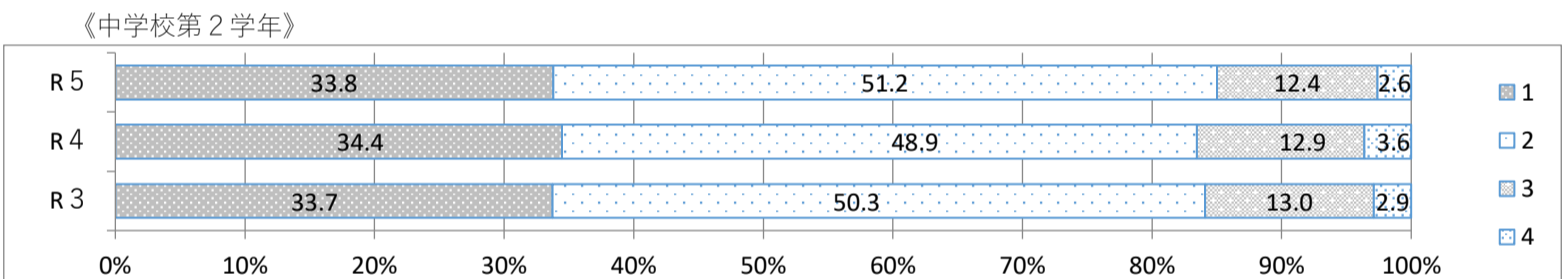
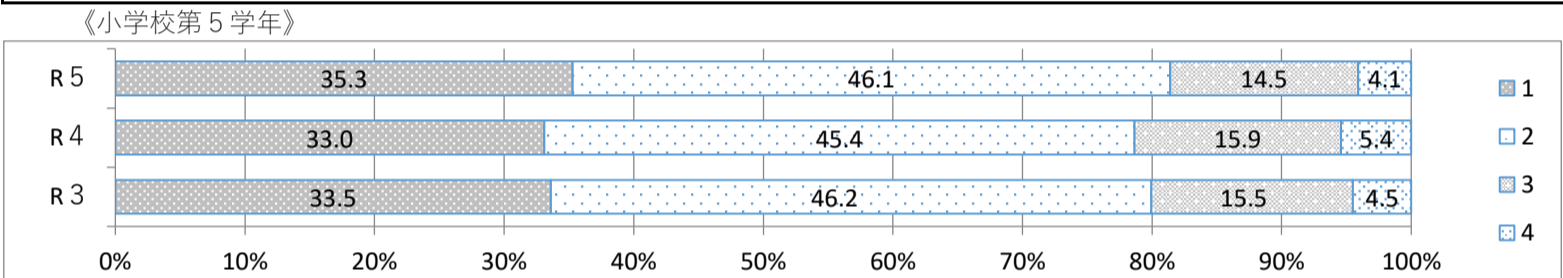
○ 小5、中2ともに「ほぼ毎日活用している」割合は増加した。

《選択肢》 1：ほぼ毎日 2：週3回以上 3：週1回以上 4：月1回以上 5：月1回未満



質問事項8 「授業では、自分たちで課題を見つけて、解決するために情報を集め、話し合ったり、発表したりする学習に取り組んでいますか」

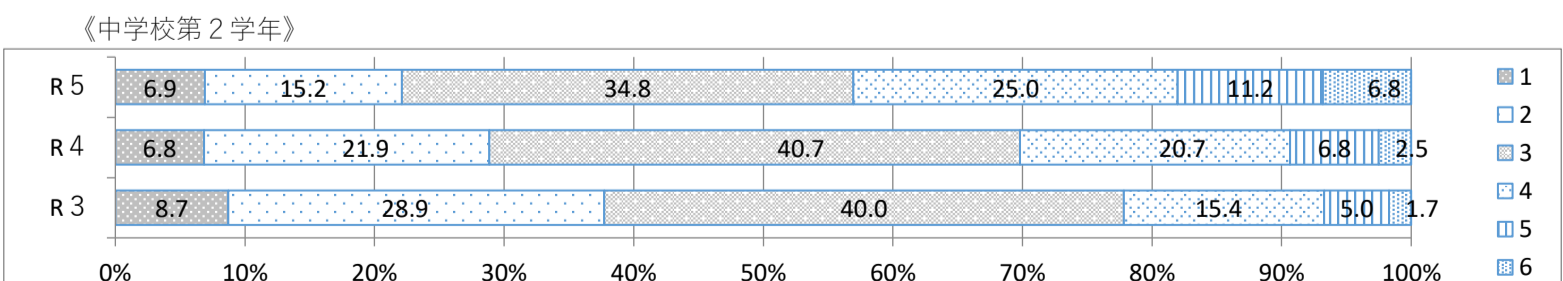
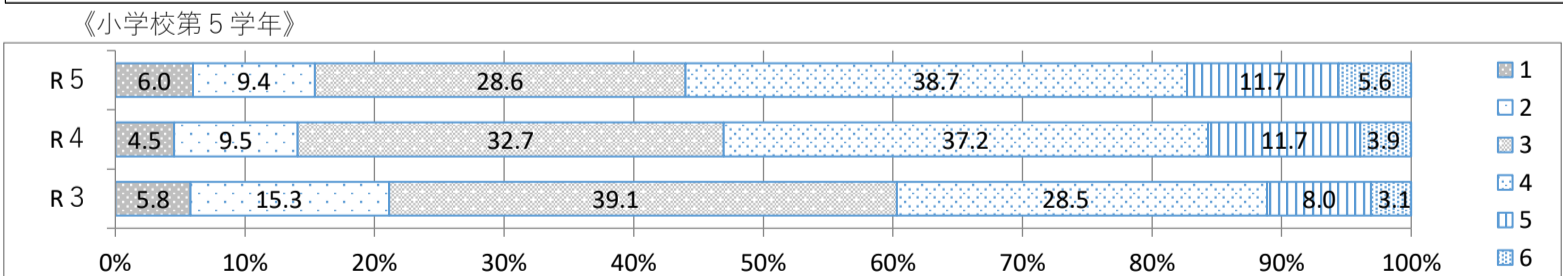
○ 小5、中2ともに肯定的な回答の割合は増加した。



質問事項9 「学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(塾や家庭教師、インターネットを活用して学習した時間を含む)」

○ 小5で1時間に満たない割合は5割以上、中2で2時間に満たない割合は8割弱となっている。

《選択肢》 1：3時間以上 2：2時間～3時間 3：1時間～2時間 4：30分～1時間 5：30分より少ない 6：全くしない

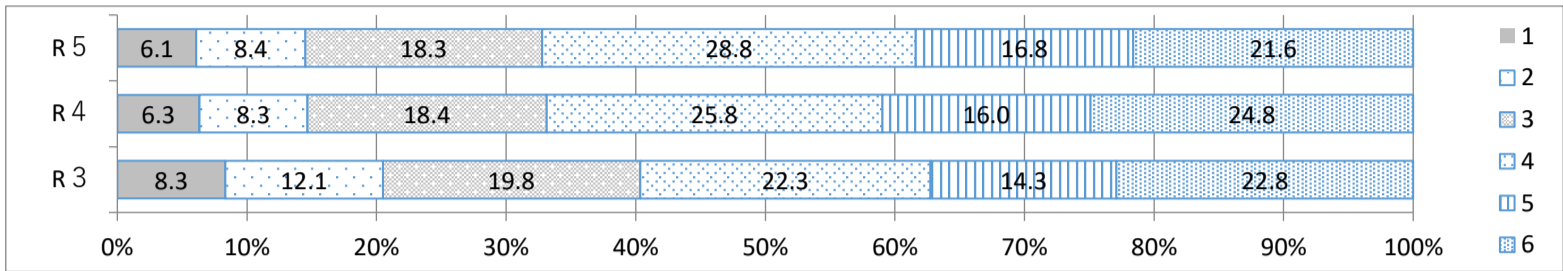


質問事項 10 「学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌を除く）」

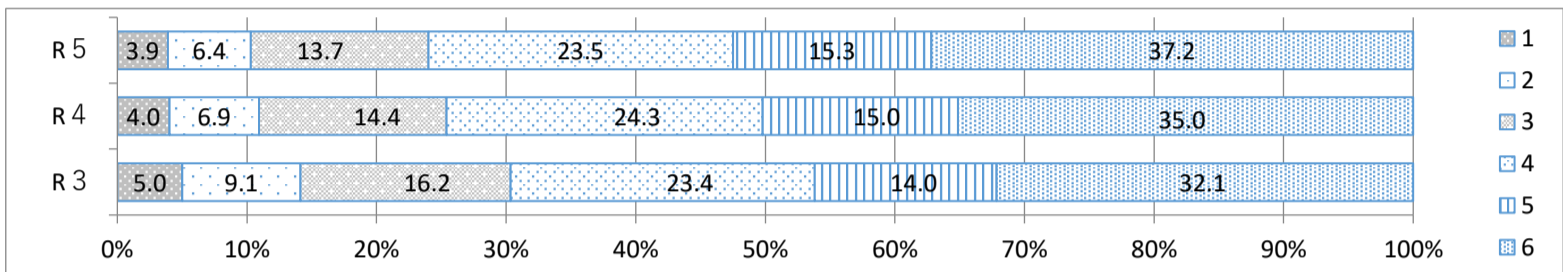
○ 「全くしない」割合は小5では2割以上、中2では4割弱となっている。

《選択肢》 1：2時間以上 2：1時間～2時間 3：30分～1時間 4：1時間～2時間 5：10分～30分 6：全くしない

《小学校第5学年》



《中学校第2学年》



(2) 災害（地震・津波）の影響に関連する事項（昨年度から質問事項の文言を一部修正）

○ 小5、中2ともに「ある」「どちらかといえばある」の割合が昨年度より減少している。

※ 回答の数値は、「ある」「どちらかといえばある」を合計したもの

質問事項		年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
			回答	経年比較	回答	経年比較
11	災害(地震・津波)のことが思い浮かび、家庭学習がやりにくいことがありますか	R5	16.3	-2.6	3.8	-3.1
		R4	18.9	12.1	6.9	4.1
	震災があったために、家庭学習がやりにくいですか	R3	6.8	0.1	2.8	-0.8
		R2	6.7	-2.1	3.6	-1.0
		R1	8.8	-2.4	4.6	-1.9
		H30	11.2		6.5	
12	災害(地震・津波)のことが思い浮かび、授業に集中できないときがありますか	R5	12.4	-3.8	2.9	-1.7
		R4	16.2	8.6	4.6	2.3
	突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか	R3	7.6	1.7	2.3	-0.3
		R2	5.9	-1.4	2.6	-0.7
		R1	7.3	-3.9	3.3	-1.7
		H30	11.2		5.0	
13	災害(地震・津波)のことが思い浮かび、気持ちが落ち着かなくなることがありますか	R5	17.4	-7.2	5.1	-4.1
		R4	24.6	15.7	9.2	5.4
	突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか	R3	8.9	1.9	3.8	-0.2
		R2	7.0	-2.4	4.0	-0.9
		R1	9.4	-3.5	4.9	-1.8
		H30	12.9		6.7	

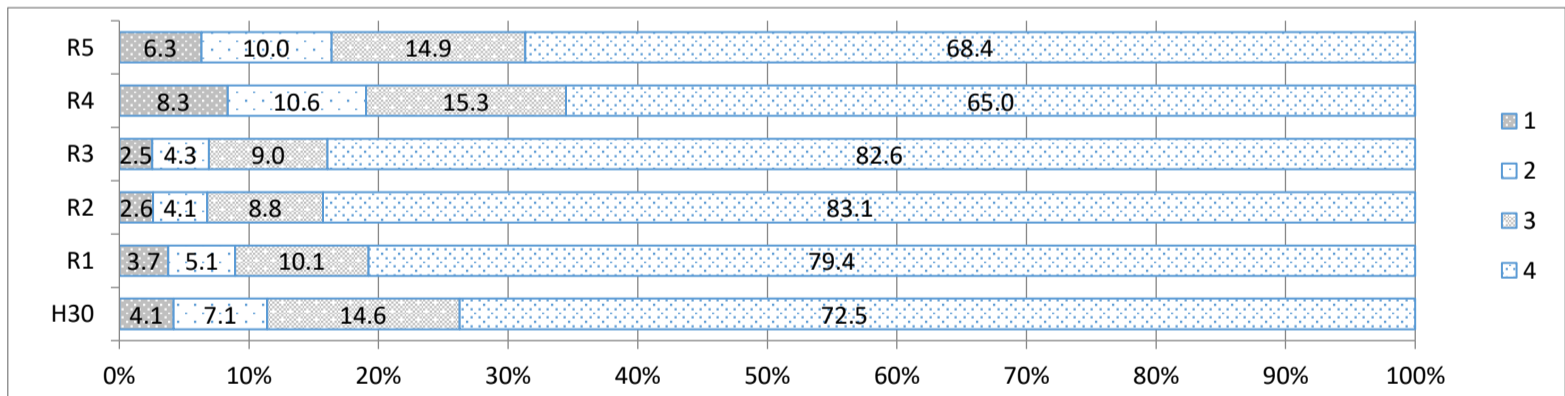
◇災害（地震・津波）の影響に関連する事項のグラフ

《選択肢》 1: ある 2: どちらかといえばある 3: どちらかといえはない 4: ない

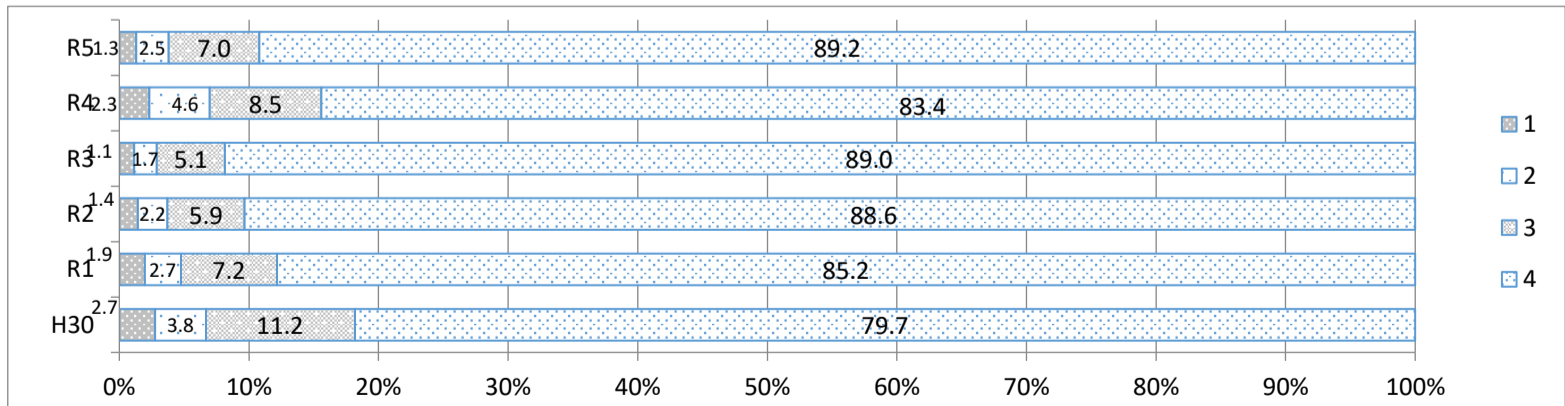
質問事項 11 「災害(地震・津波)のことが思い浮かび、家庭学習がやりにくいことがありますか」

○ 「災害(地震・津波)のことが思い浮かび、家庭学習がやりにくいことがある」と回答している児童生徒の割合は、小5で約16%、中2で約4%となっており、小学校でより高い傾向が見られる。

《小学校第5学年》



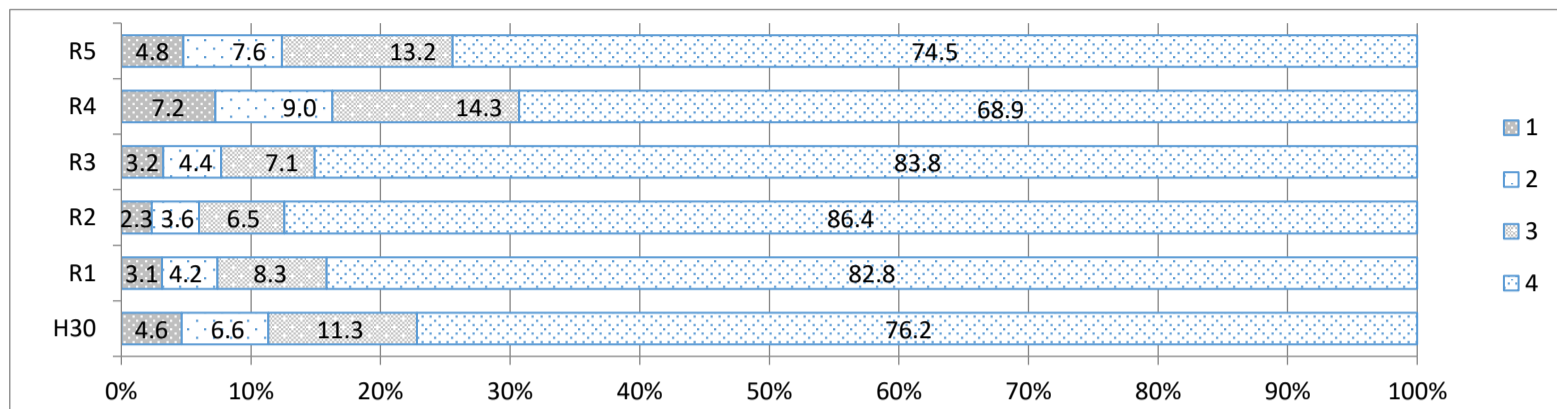
《中学校第2学年》



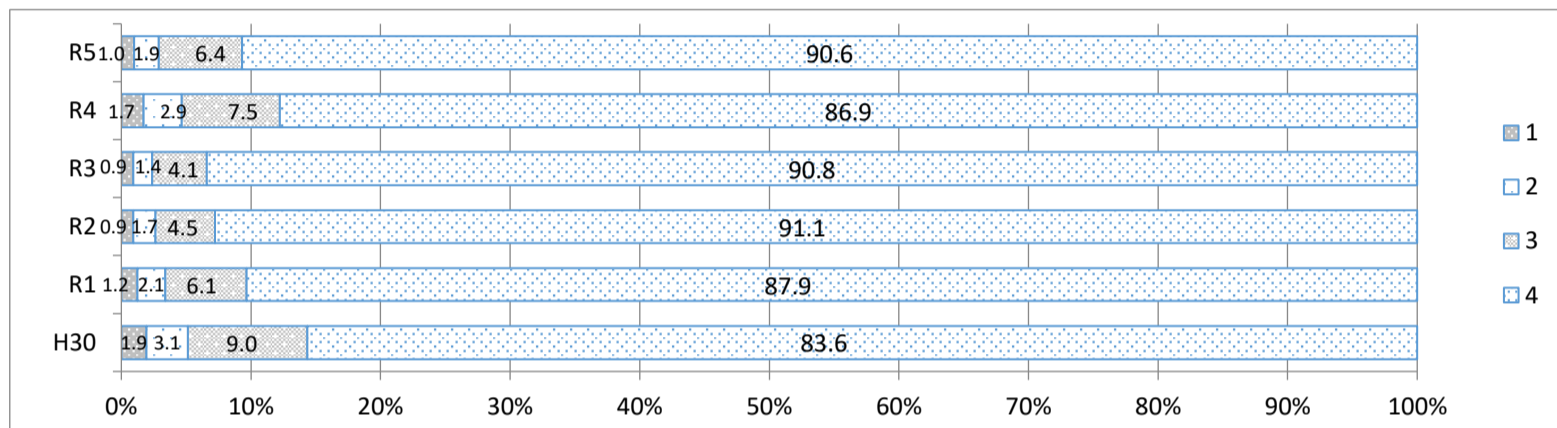
質問事項 1 2 「災害(地震・津波)のことが思い浮かび、授業に集中できないときがありますか」

○ 「災害(地震・津波)のことが思い浮かび、授業に集中できないときがある」と回答している児童生徒の割合は、小5で約12%、中2で約3%となっており、小学校でより高い傾向が見られる。

《小学校第5学年》



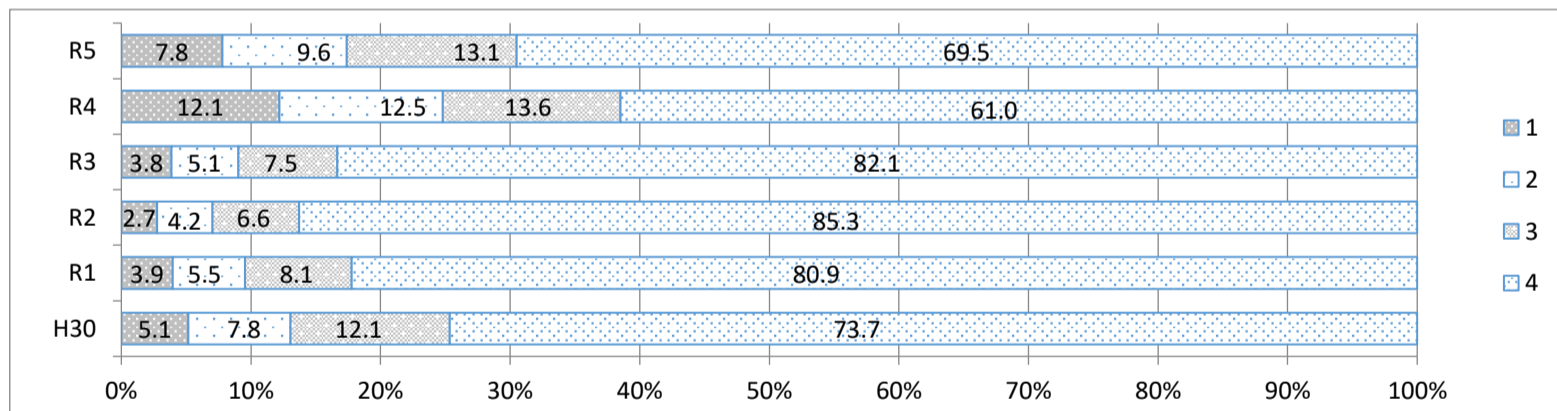
《中学校第2学年》



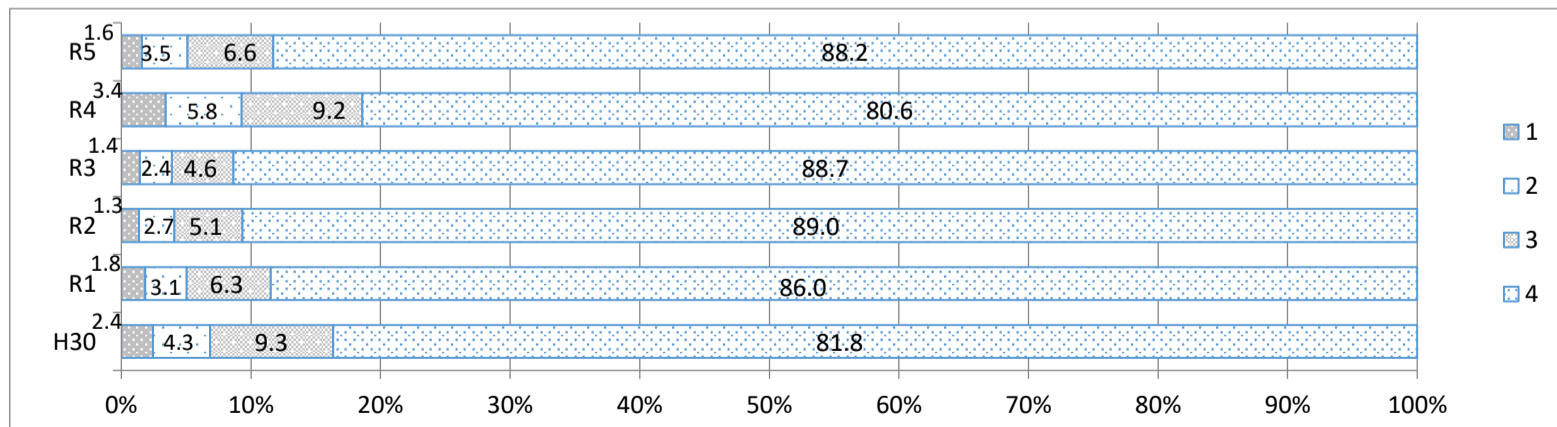
質問事項 1 3 「災害(地震・津波)のことが思い浮かび、気持ちが落ち着かなくなることがありますか」

○ 「災害(地震・津波)のことが思い浮かび、気持ちが落ち着かなくなることがある」と回答している割合は、小5で約17%、中2で約5%となっており、小学校でより高い傾向が見られる。

《小学校第5学年》



《中学校第2学年》





(3) 学習の理解度に関連する事項

- 「授業の内容が分かる」と回答している児童生徒の割合は、中学校において、それぞれ昨年度より減少している。英語の授業の内容については、肯定的な回答が年々減少している。

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
		肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
14 国語の授業の内容はよく分かりますか	R5	91.8	2.0	89.4	-0.5
	R4	89.8	-0.3	89.9	-1.1
	R3	90.1	-0.7	91.0	0.7
15 算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか	R5	84.8	0.8	81.3	-5.7
	R4	84.0	-2.3	87.0	-1.0
	R3	86.3	-0.2	88.0	4.4
16 英語の授業の内容はよく分かりますか	R5			70.6	-6.9
	R4			77.5	-0.9
	R3			78.4	-5.4
17 ふだんの授業で、自分の考えを発表するとき、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫し発表していると思いますか	R5	75.2	6.7	77.1	6.7
	R4	68.5	-0.9	70.4	0.9
	R3	69.4	5.0	69.5	6.0

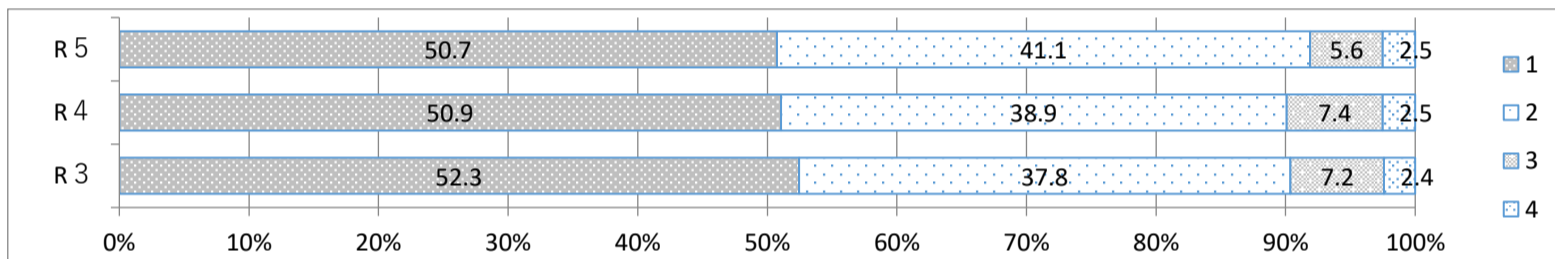
◇学習の理解度に関連する事項のグラフ

《選択肢》 1: 分かる 2: どちらかといえば分かる 3: どちらかといえば分からない 4: 分からない

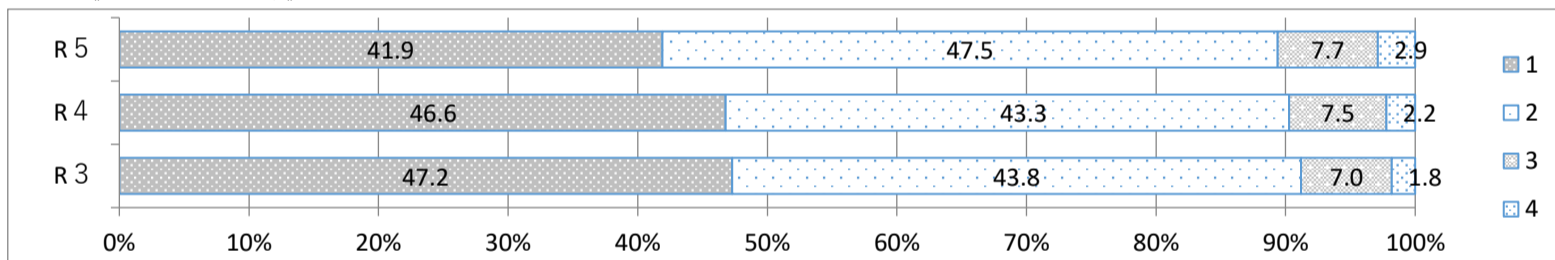
質問事項 14 「国語の授業の内容はよく分かりますか」

○ 肯定的な回答の割合は、昨年度に比べて、小5は増加し、中2では昨年度とほぼ変わらない。

《小学校第5学年》



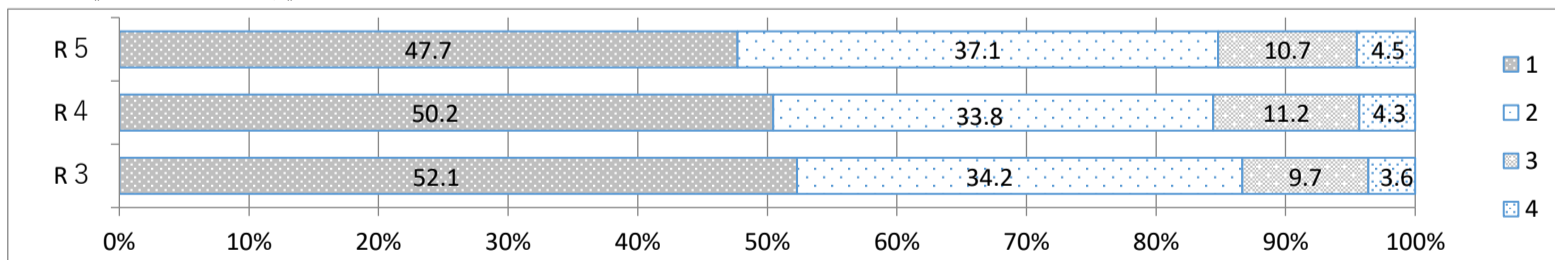
《中学校第2学年》



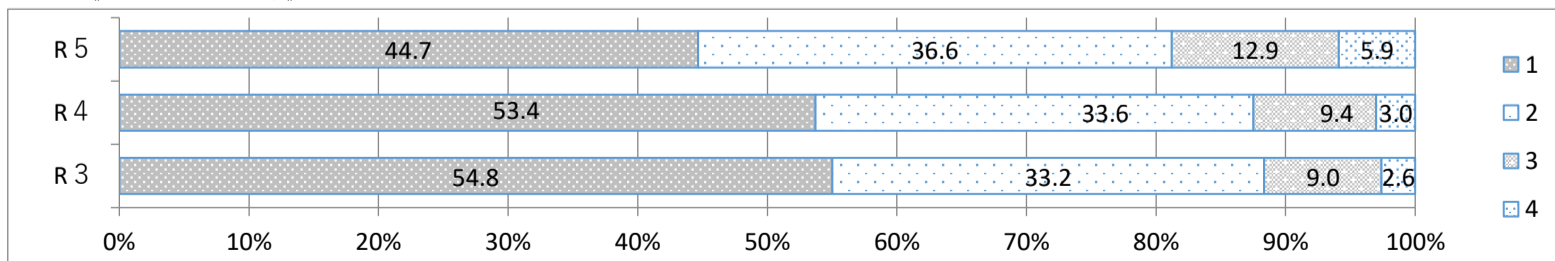
質問事項 15 「算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか」

○ 肯定的な回答の割合は、小5で昨年度と変わらず、中2では減少した。

《小学校第5学年》



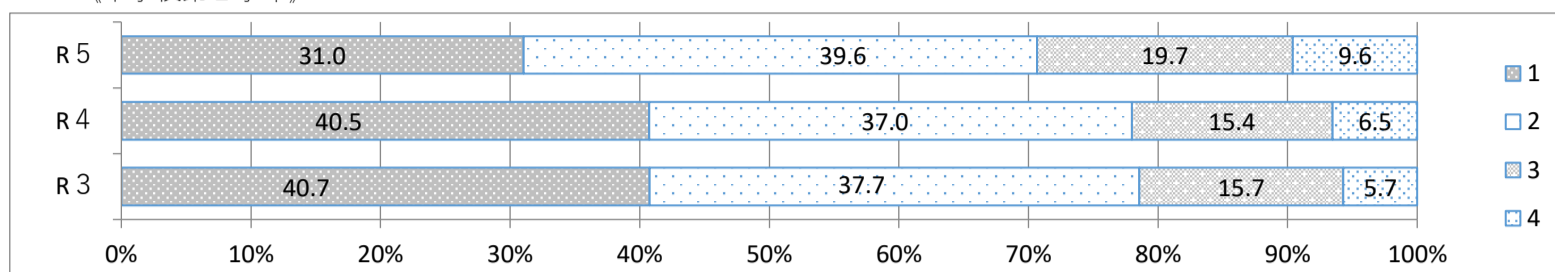
《中学校第2学年》



質問事項 16 「英語の授業の内容はよく分かりますか」

○ 授業がよく分かったと回答した割合は約3割となっており、肯定的な回答は年々減少傾向にある。

《中学校第2学年》

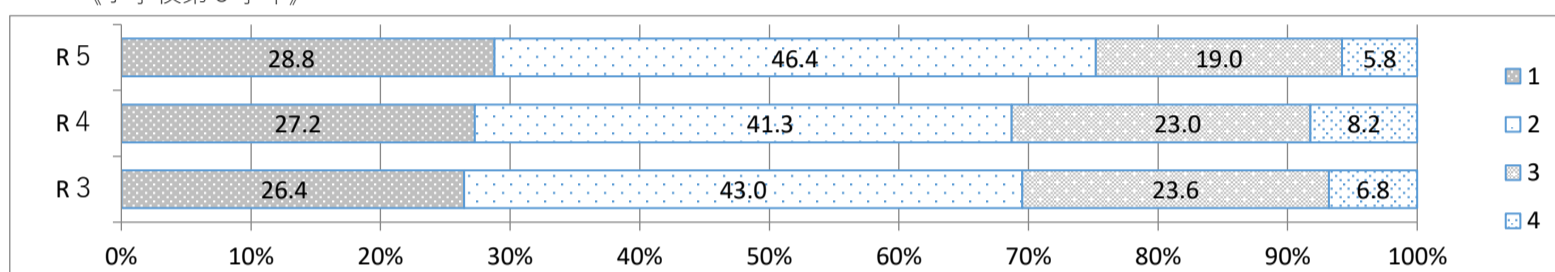


質問事項 17 ふだんの授業で、自分の考えを発表するとき、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫し発表していると思いますか

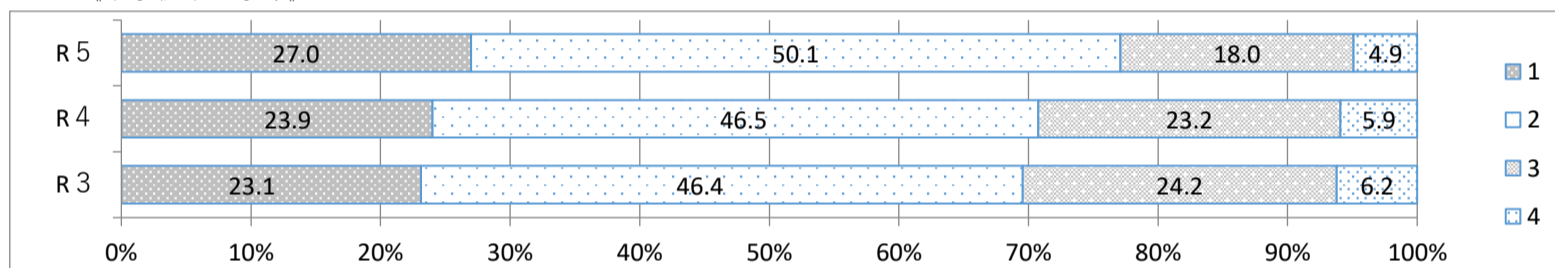
《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

○ 肯定的な回答をしている割合は、小5、中2ともに7割を超え、昨年度より増加している。

《小学校第5学年》



《中学校第2学年》



(4) 基本的な生活習慣に関連する事項

- 平日にスマートフォンを勉強以外に3時間以上使用する割合は、小5で約12%、中2で約24%となっており、年々増加している。
- 平日に3時間以上、テレビゲーム（PCゲーム等含む）をしている割合は、小5、中2ともに年々増加傾向にある。

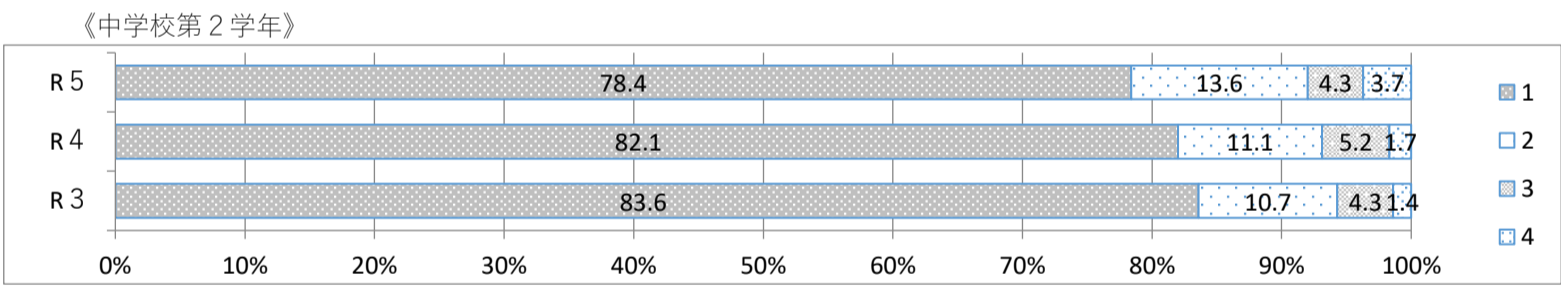
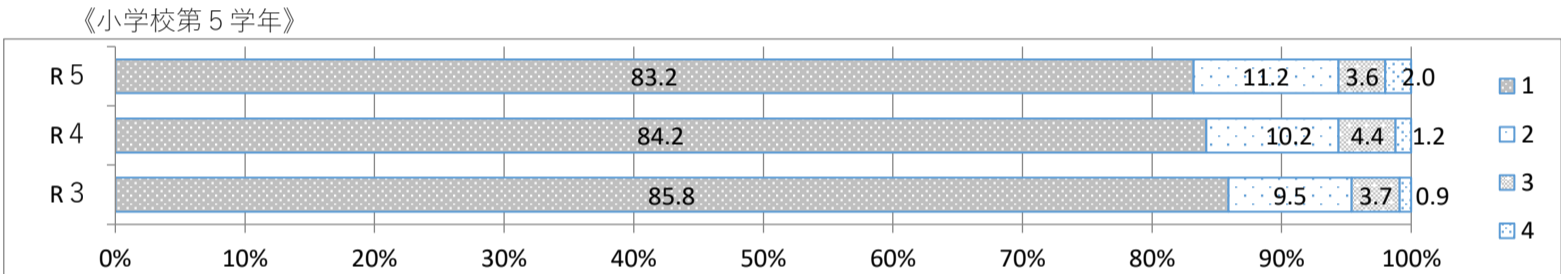
質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
		肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
18 朝食を毎日食べていますか	R5	94.4	0.0	92.0	-1.2
	R4	94.4	-0.9	93.2	-1.1
	R3	95.3	0.9	94.3	-0.4
19 平日に、スマートフォン等を勉強以外で使う時間はどのぐらいですか →3時間以上と回答した割合	R5	11.9	0.4	24.3	6.6
	R4	11.5	3.3	17.7	3.1
	R3	8.2	0.2	14.6	0.4
20 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、スマートフォン等を使ったゲームを含む)をしますか→3時間以上と回答した割合	R5	20.8	1.3	22.7	1.1
	R4	19.5	1.2	21.6	2.5
	R3	18.3	0.3	19.1	0.5

◇基本的な生活習慣に関連する事項のグラフ

質問事項18 「朝食を毎日食べていますか」

○ 朝食を毎日食べている割合は、小5はほぼ変わらず、中2はやや減少傾向にある。

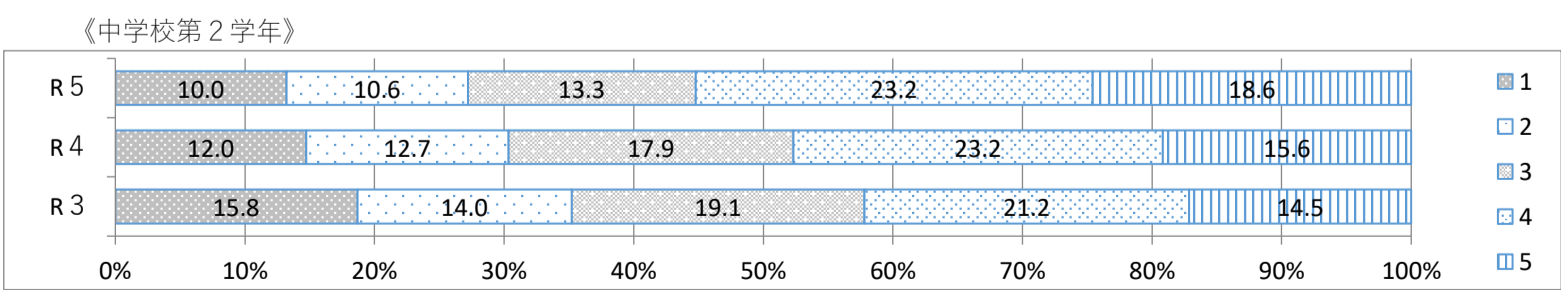
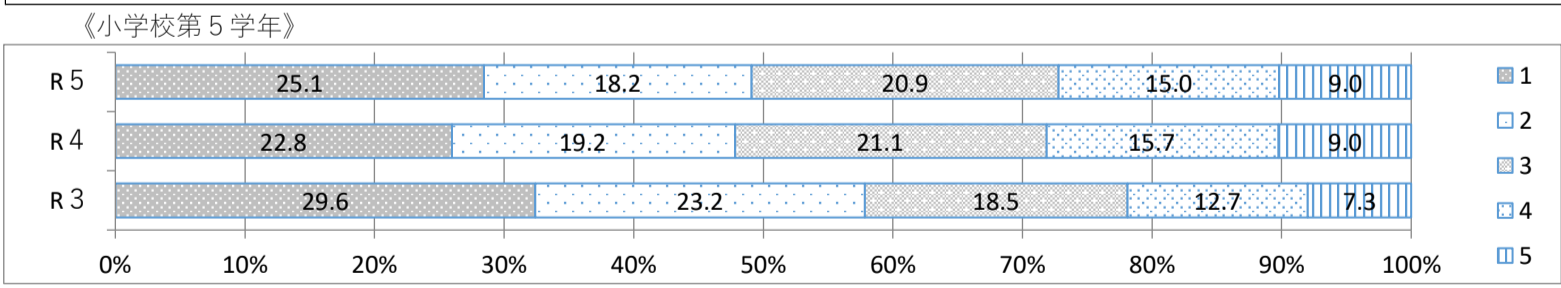
《選択肢》 1: 食べている 2: どちらかといえば食べている 3: あまり食べていない 4: 全く食べていない



質問事項19 「平日に、スマートフォン等を勉強以外で使う時間はどのぐらいですか」

○ 中2では、「3時間以上」と回答した割合が増加傾向にある。

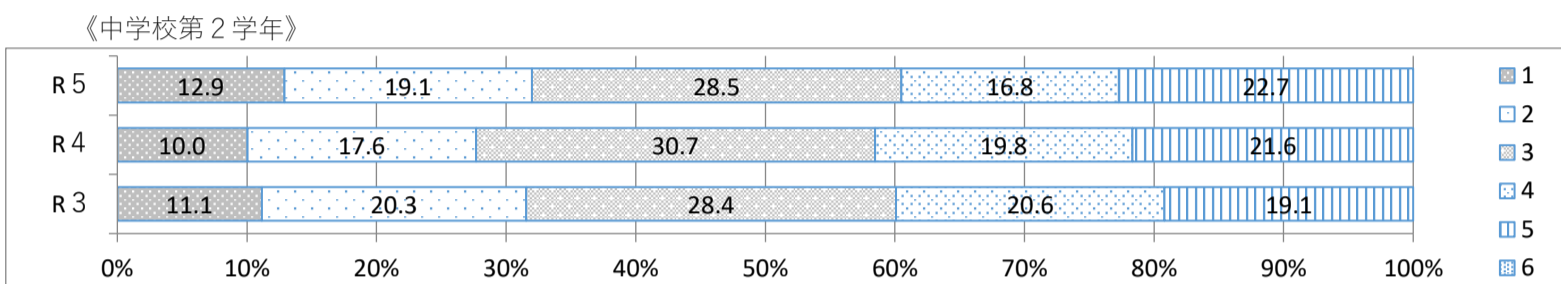
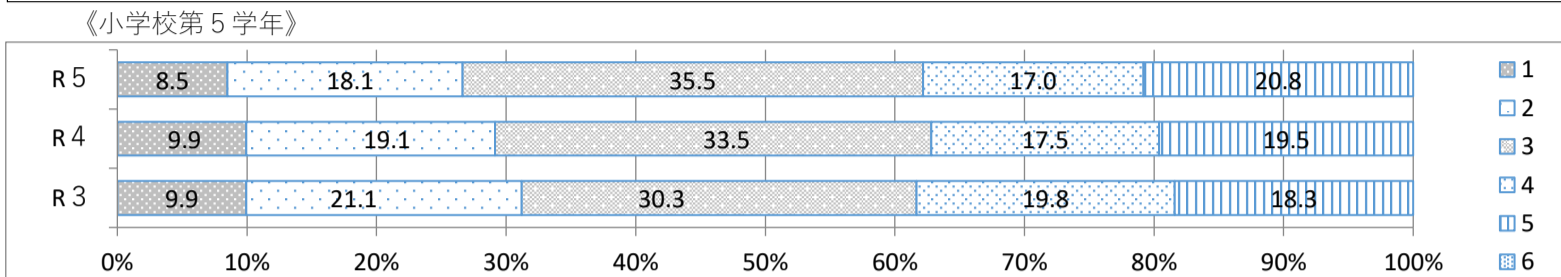
《選択肢》 1: 全くしない 2: 1時間未満 3: 1時間以上2時間未満 4: 2時間以上3時間未満 5: 3時間以上



質問事項20 「平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、スマートフォン等を使ったゲームを含む）をしますか」

○ 小5、中2ともに「3時間以上」と回答した割合は、年々増加しており、小5、中2ともに2割を超えている。

《選択肢》 1: 全く使わない 2: 30分未満 3: 30分以上1時間未満 4: 1時間以上2時間未満 5: 2時間以上3時間未満 6: 3時間以上



(5) 自尊意識・規範意識に関連する事項

- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと回答した児童生徒の割合は、小5、中2ともに9割を超えている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思うと回答した児童生徒の割合は、小5、中2ともに9割を超えている。
- 人が困っているときは進んで助けると回答した児童生徒の割合は、小5、中2ともに9割を超えている。

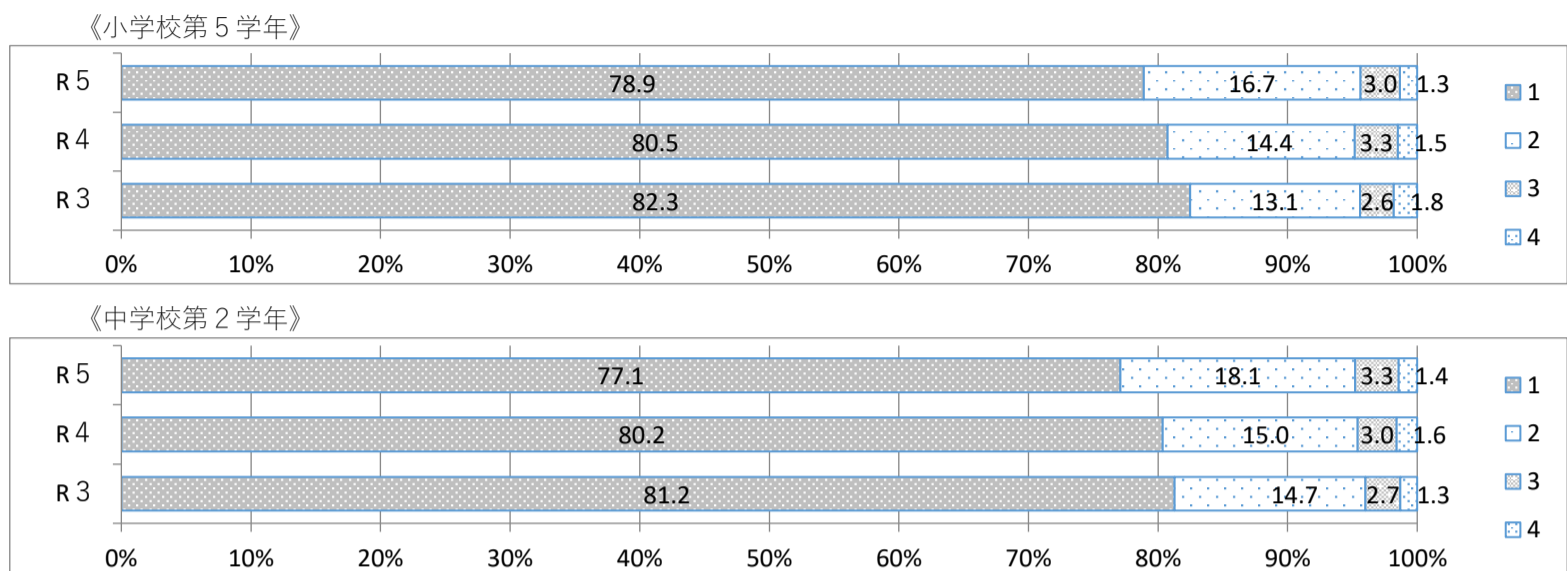
質 問 事 項		年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
			肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
21	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	R5	95.6	0.7	95.2	0.0
		R4	94.9	-0.5	95.2	-0.7
		R3	95.4	-0.4	95.9	-0.4
22	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	R5	95.1	0.9	95.2	-0.2
		R4	94.2	-0.7	95.4	-0.3
		R3	94.9	0.4	95.7	0.4
23	人が困っているときは進んで助けていますか	R5	91.3	2.2	90.9	2.5
		R4	89.1	0.0	88.4	-0.7
		R3	89.1	1.4	89.1	0.7

◇自尊意識・規範意識に関連する事項のグラフ

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

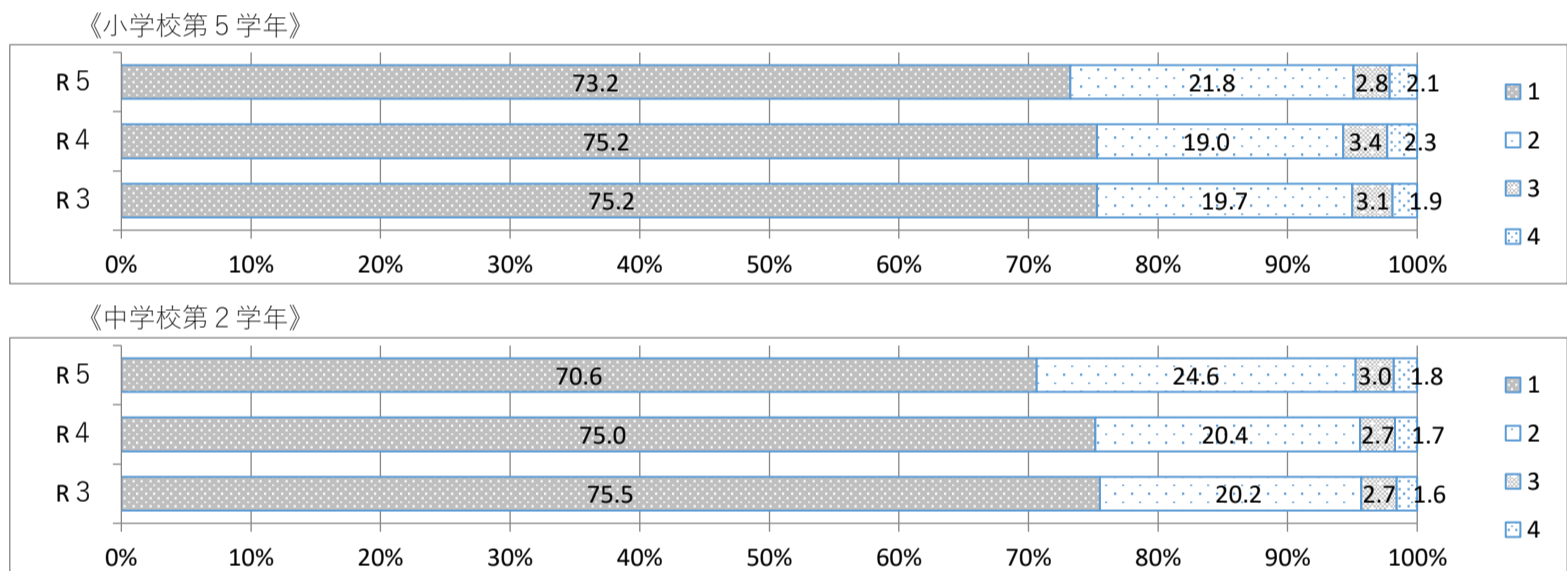
質問事項 21 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答は、ほぼ変わらず約95%程度で推移しているが、「そう思う」は減少している。



質問事項 22 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」

○ 小5、中2ともに肯定的な回答は、ほぼ変わらず約95%程度で推移しているが「そう思う」は減少している。

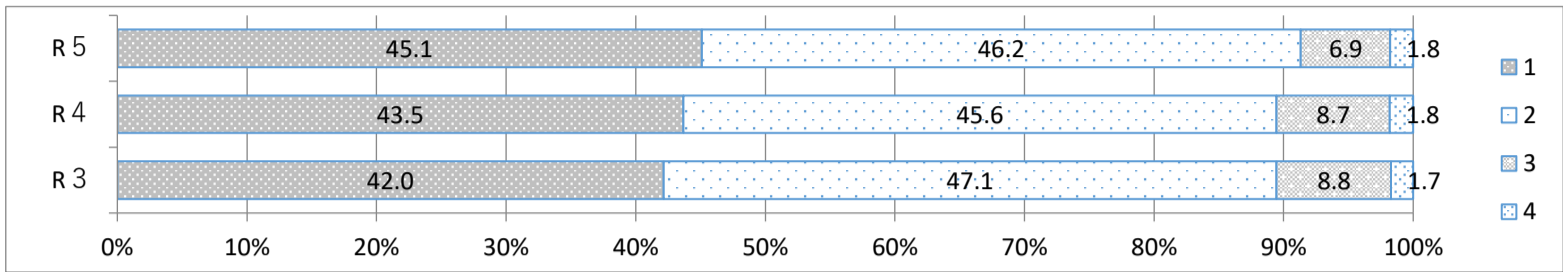


質問事項 2 3 「人が困っているときは進んで助けていますか」

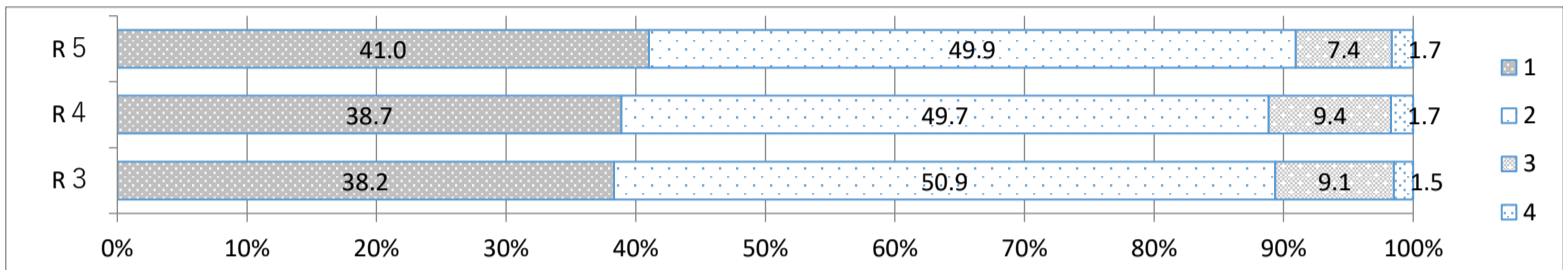
○ 小5、中2ともに肯定的な回答は9割を超えている。

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

《小学校第5学年》



《中学校第2学年》



(6) 地域との関わり、ボランティア活動等に関連する事項

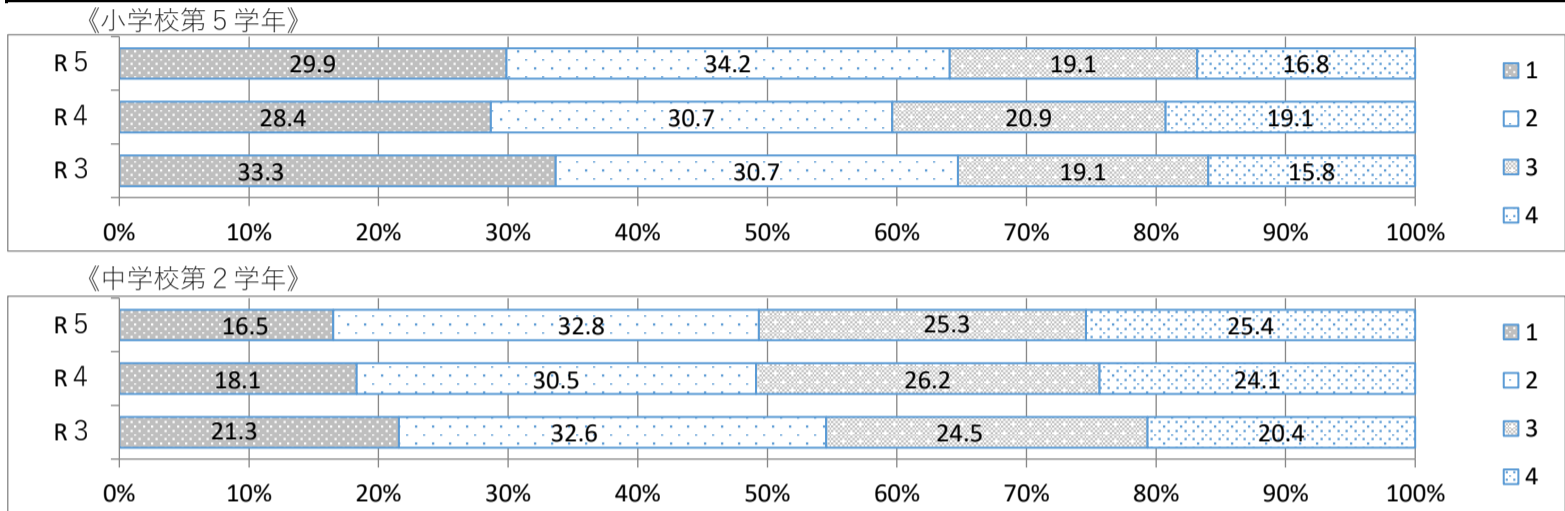
質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
		肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
24 今住んでいる地域の行事に参加していますか	R5	64.1	5.0	49.3	0.7
	R4	59.1	-4.9	48.6	-5.3
	R3	64.0	-3.5	53.9	-3.0
25 ボランティア活動（校内での活動も含む）に参加していますか	R5	50.5	3.1	44.9	-1.8
	R4	47.4	-5.3	46.7	-3.2
	R3	52.7		49.9	

◇地域との関わり、ボランティア活動等に関するグラフ

《選択肢》 1: している 2: どちらかといえばしている 3: どちらかといえばしていない 4: していない

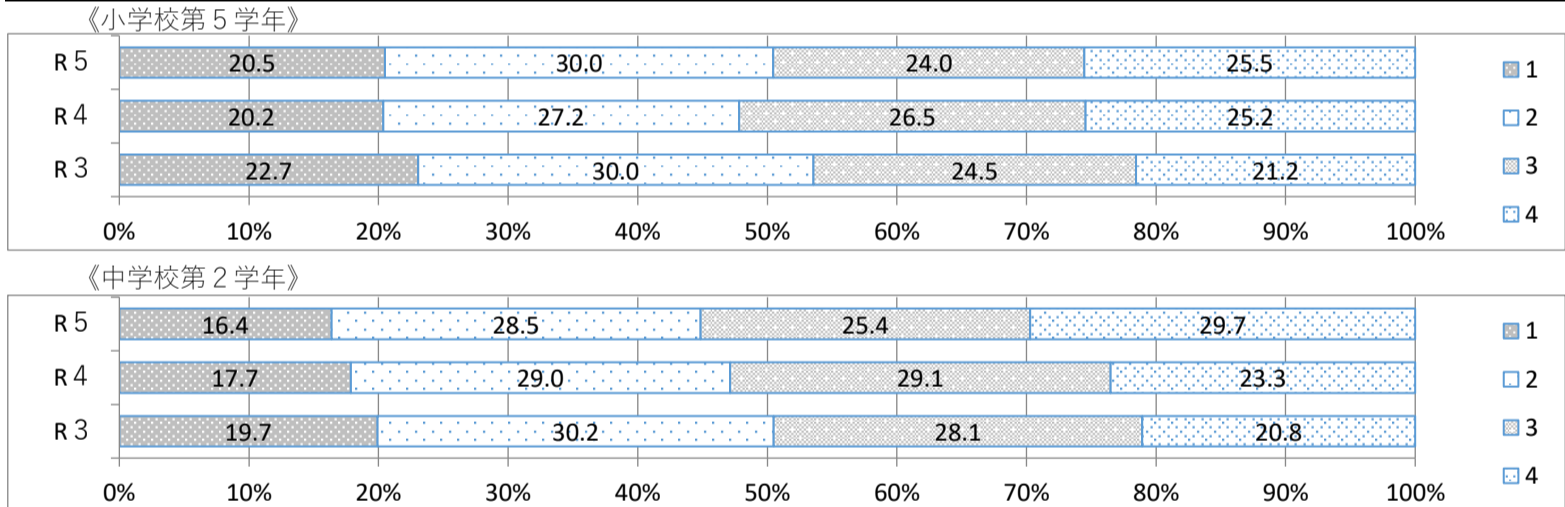
質問事項24 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」

○ 小5では、肯定的な回答が昨年度より増加した。



質問事項25 「ボランティア活動（校内での活動も含む）に参加していますか」

○ 中2でボランティアに参加している割合は、減少傾向にある。





## 2 学校質問紙調査結果の概況

### (1) 「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項

- 児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましている学校、及び一人一人に声を掛け、話をよく聴いているという質問に対し、ほとんどの学校が肯定的な回答となった。
- ほとんどの学校において児童生徒に対して、取り組んだり挑戦したりする課題や活動を通して、互いに認め合う学級づくりに努めている。
- ほとんどの学校において児童生徒一人一人の良い点や可能性を見付け、伝えるなど積極的に評価している。
- 児童生徒は、授業において、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思う学校の割合は、小学校で約8割を、中学校で約7割となっている。
- 児童生徒に対して、学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると思うと答えた学校の割合は、小学校で約9割、中学校で約8割となっている。
- 児童生徒に対して、児童自身が学びの計画を立て、主体的に家庭でも学習に取り組めるよう支援していると答えた学校の割合は、小・中学校ともに8割を超えている。
- 学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを広げたり深めたりすることができていると思う学校の割合は、小・中学校ともに前年度より高くなっている。

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
		肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
1 児童一人一人に、積極的に声を掛け、励ましていますか	R5	97.9	-1.3	97.0	-2.2
	R4	99.2	0.4	99.2	-0.8
	R3	98.8	-0.4	100.0	0.0
2 児童生徒に対して、取り組んだり挑戦したりする課題や活動を通して、互いに認め合う学級づくりに努めていますか	R5	97.9		97.0	
	R4				
	R3				
4 学校生活の中で、児童生徒一人一人の良い点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価していますか	R5	97.8	-0.1	97.0	0.8
	R4	97.9	-0.5	96.2	-1.5
	R3	98.4	-1.2	97.7	-2.3
5 児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	R5	78.9		68.0	
	R4				
	R3				
6 児童生徒に対して、学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると思いますか	R5	89.5		77.3	
	R4				
	R3				
7 児童生徒に対して、児童生徒自身が学びの計画を立て、主体的に家庭でも学習に取り組めるよう支援していますか	R5	80.1		84.8	
	R4				
	R3				
8 児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを広げたり深めたりすることができていますか	R5	84.8	19.2	87.9	9.2
	R4	65.6	-3.4	78.7	1.6
	R3	69.0	1.8	77.1	-6.0

### (2) 震災の影響に関連する事項

- 震災の影響（地震・津波）と思われる、気になる様子が見られる児童生徒は、小・中学校ともに現在も見られる。

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
		回答	経年比較	回答	経年比較
9 震災の影響（地震・津波）と思われる、気になる様子が見られる児童生徒の割合	R5	1.1	-1.2	0.5	-1.1
	R4	2.3	1.2	1.6	0.3
	R3	1.1	0.5	1.3	0.4
	R2	0.6	-0.4	0.9	0.2
	R1	1.0	0.3	0.7	0.2
	H30	0.7	-0.5	0.5	0.0
	H29	1.2	0.6	0.5	-0.5

質問事項10の内容「現在、震災の影響(地震・津波)と思われる次のような様子が、一つでも見られる児童生徒は何人いますか。」

- ① 災害のことを突然思い出して動揺する。
- ② 災害を連想させる事柄や場面に出会うと、慌てて話題を変えたり、その場から立ち去ろうとしたりする。
- ③ 喜怒哀楽がなくなり、無表情になる。
- ④ 些細な音でビクッしたり、過敏に警戒したりする。

\*震災の影響とは、津波等の直接的な影響だけでなく、震災による家庭環境の変化や地域コミュニティの変化等による間接的な影響も含む。

(3) 指導方法等に関連する事項

- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行っている学校の割合は、小学校では9割弱、中学校では9割を超えており、中学校では昨年度より30ポイント以上増加している。
- 道徳科の時間において、児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていると答えた学校は9割を超えている。
- 授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思うと答えた学校の割合は、小・中学校ともに6割を超えている。
- 授業の中で、教員は特別支援教育を理解し、生徒の特性に応じた指導上の工夫を行っていると答えた学校の割合は、小・中学校ともに9割を超えている。
- 地域の人材を外部講師として招へいした授業を行っている学校の割合は、小・中学校ともに前年度より大幅に増している。
- 児童会、生徒会活動を通じて、児童生徒同士のよりよいかかわり合いや、仲間づくりを推進していると答えた学校の割合は、小・中学校とも9割を超えている。
- 児童会、生徒会が中心となって児童生徒が自ら考え、いじめ未然防止に関する活動に主体的に取り組んでいる学校の割合は、小学校で7割、中学校で8割を超えている。

質問事項	年度	小学校第5学年		中学校第2学年	
		肯定的回答	経年比較	肯定的回答	経年比較
10 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか	R5	89.9	15.2	92.5	33.4
	R4	74.7	-3.9	59.1	-12.0
	R3	78.6	-2.8	71.1	-0.2
11 道徳科の時間において、児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか	R5	96.2	1.1	97.0	-1.5
	R4	95.1	-1.2	98.5	0.0
	R3	96.3	-0.1	98.5	2.9
12 児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	R5	64.8		66.6	
	R4				
	R3				
13 授業の中で、教員は特別支援教育を理解し、生徒の特性に応じた指導上の工夫を行っていますか	R5	92.4	-1.4	94.7	4.6
	R4	93.8	0.3	90.1	-5.4
	R3	93.5	-2.2	95.5	1.4
14 地域の人材を外部講師として招へいした授業を行っていますか	R5	76.0	13.7	72.7	22.7
	R4	62.3	-4.2	50.0	2.6
	R3	66.5	0.0	47.4	2.5
15 あなたの学校では、児童会、生徒会活動を通じて、児童生徒同士のよりよいかかわり合いや、仲間づくりを推進していますか	R5	94.6	-1.7	96.2	0.8
	R4	96.3	-2.5	95.4	-1.6
	R3	98.8		97.0	
16 あなたの学校では、児童会、生徒会が中心となって児童生徒が自ら考え、いじめ未然防止に関する活動に主体的に取り組んでいますか	R5	78.5		84.9	
	R4				
	R3				

### 3 児童生徒質問紙調査結果と学校質問紙調査結果のかい離

- 先生から声を掛けられたり、励まされたりしていると回答した児童生徒の割合と、児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましていると回答した学校の割合にはかい離が見られるものの、肯定的な回答をしている中2の割合が昨年度より増加し、改善傾向が見られる。
- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると回答した児童生徒の割合が、同様に回答した学校の割合に対して高くなっている。
- これまでに受けた授業で、タブレットなどのICT機器をどの程度使用したかについてほぼ毎日と回答した児童生徒の割合に比べて、同様に回答した学校の割合が高くなっており、中2においては25ポイント以上のかい離が見られる。
- 将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合と将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしていると回答した学校の割合では、中2においては、20ポイント以上のかい離が見られる。

質問事項 ◇児童生徒質問紙 ●学校質問紙		年度	小学校第5学年			中学校第2学年		
			小5	学校	かい離	中2	学校	かい離
1	◇先生から声を掛けられたり、励まされたりしていますか ●児童生徒一人一人に、積極的に声を掛け、励ましていますか	R5	88.9	98.3	-9.4	88.8	97.0	-8.2
		R4	92.0	99.2	-7.2	79.4	99.2	-19.8
		R3	92.3	98.8	-6.5	77.2	100.0	-22.8
2	◇先生はあなたの話を聞いてくれますか ●児童生徒一人一人の声に耳を傾け、話をよく聴いていますか	R5	94.6	97.9	-3.3	94.6	97.0	-2.4
		R4	92.0	99.6	-7.6	93.1	99.2	-6.1
		R3	92.3	98.8	-6.5	92.4	100.0	-7.6
3	◇授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか ●授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	R5	84.7	78.9	5.8	84.7	78.0	6.7
		R4						
		R3						
4	◇これまでに受けた授業で、タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか「ほぼ毎日」 ●一人一人に配備されたタブレット等のICT機器を授業でどの程度活用しましたか「ほぼ毎日」	R5	34.4	42.6	-8.2	35.1	61.4	-26.3
		R4	27.4			24.7		
		R3	12.3			17.4		
5	◇学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか ●学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	R5	81.3	89.5	-8.2	79.4	75.3	4.1
		R4						
		R3						
6	◇自分で計画を立てて、家で勉強をしていますか ●児童生徒に対して、児童自身が学びの計画を立て、主体的に家庭でも学習に取り組めるよう支援していますか（昨年度まで：家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えていますか）	R5	70.9	80.1	-9.2	60.8	84.8	-24.0
		R4	64.7	96.0	-31.3	72.4	92.5	-20.1
		R3	65.9	94.7	-28.8	73.5	97.7	-24.2
7	◇学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか ●学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを広げたり深めたりすることができていますか	R5	84.8	83.8	1.0	89.3	87.9	1.4
		R4	85.9	93.0	-7.1	92.1	96.2	-4.1
		R3	87.7	91.1	-3.4	92.8	93.3	-0.5
8	◇授業では、自分たちで課題を見つけて、解決するために情報を集め、話し合ったり、発表したりする学習に取り組んでいると思いますか ●授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの活動を取り入れていますか	R5	81.4	86.1	-4.7	85.0	84.8	0.2
		R4	78.4	66.3	12.1	83.3	65.2	18.1
		R3	79.7	67.0	12.7	84.0	68.1	15.9
9	◇将来の夢や目標を持っていますか ●将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしていますか	R5	88.5	89.9	-1.4	71.0	92.5	-21.5
		R4	87.7	74.7	13.0	78.3	59.1	19.2
		R3	88.3	78.6	9.7	79.6	71.1	8.5

#### 4 現中学校第2学年の経年比較

※ 令和2年度宮城県児童生徒学習意識等調査に参加した小学校第5学年（令和2年6月実施）と令和5年度宮城県児童生徒学習意識等調査に参加した中学校第2学年（令和5年6月実施）は調査対象が同じ母集団である。

※ 調査対象が同じ母集団について経年比較したものである。

##### (1) 「子供の学びを支援する5つの提言」に関連する事項

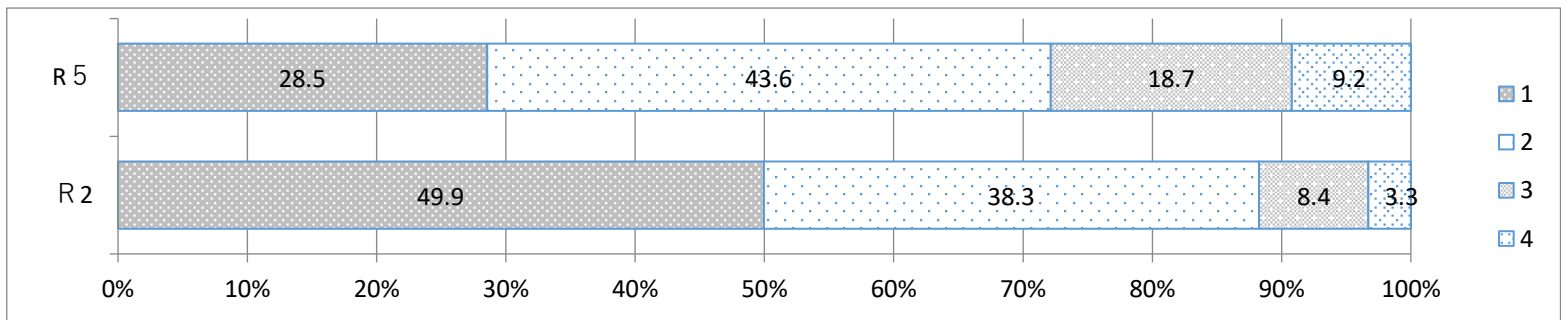
- 「先生は、よいところを認めてくれていると思いますか」という質問に対する肯定的な回答は小学校の時と比べ減少している。
- 「自分で計画を立てて、家で勉強をしていますか」という質問に対する肯定的な回答は、小学校の時と比べ減少している。
- 1日当たりの勉強時間について、平日、休日ともに増加しており、休日に2時間以上勉強していると回答した児童生徒の割合は30.0%となっている。

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

##### ① 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合（増減）
R 5	28.5	43.6	18.7	9.2	72.1 %
R 2	49.9	38.3	8.4	3.3	88.2 %

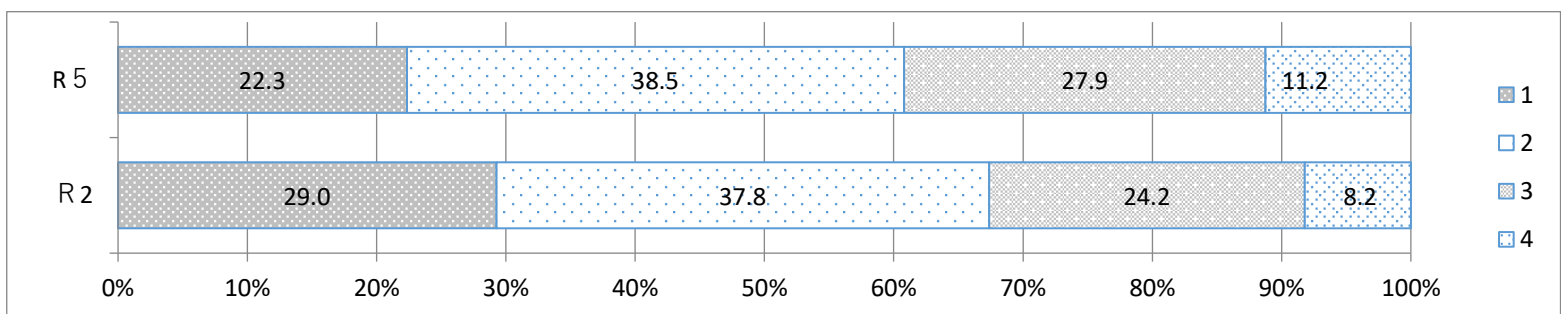
肯定的な回答の割合（増減） -16.0



##### ② 自分で計画を立てて、家で勉強をしていますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合（増減）
R 5	22.3	38.5	27.9	11.2	60.8 %
R 2	29.0	37.8	24.2	8.2	66.9 %

肯定的な回答の割合（増減） -6.1

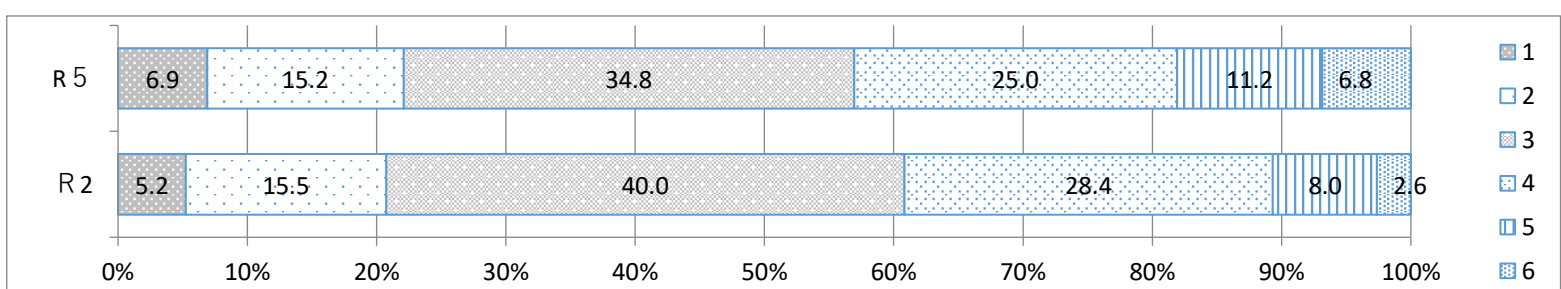


##### ③ 学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をします(学習塾や家庭教師を含む)

《選択肢》 1: 3時間以上 2: 2時間以上3時間未満 3: 1時間以上2時間未満 4: 30分以上1時間未満 5: 30分未満 6: 全くしない

	1	2	3	4	5	6	2時間以上の割合（増減）
R 5	6.9	15.2	34.8	25.0	11.2	6.8	22.1 %
R 2	5.2	15.5	40.0	28.4	8.0	2.6	20.7 %

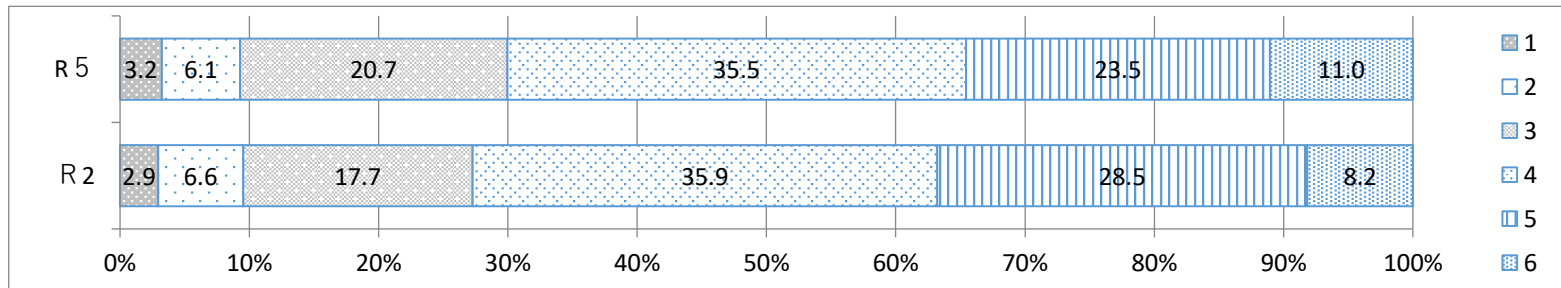
2時間以上の割合（増減） +1.4



④ 休日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師を含む)

《選択肢》 1: 4時間以上 2: 3時間以上4時間未満 3: 2時間以上3時間未満 4: 1時間以上2時間未満 5: 1時間より少ない 6: 全くしない

	1	2	3	4	5	6	2時間以上の割合(増減)
R 5	3.2	6.1	20.7	35.5	23.5	11.0	30.0 %
R 2	2.9	6.6	17.7	35.9	28.5	8.2	27.2 %



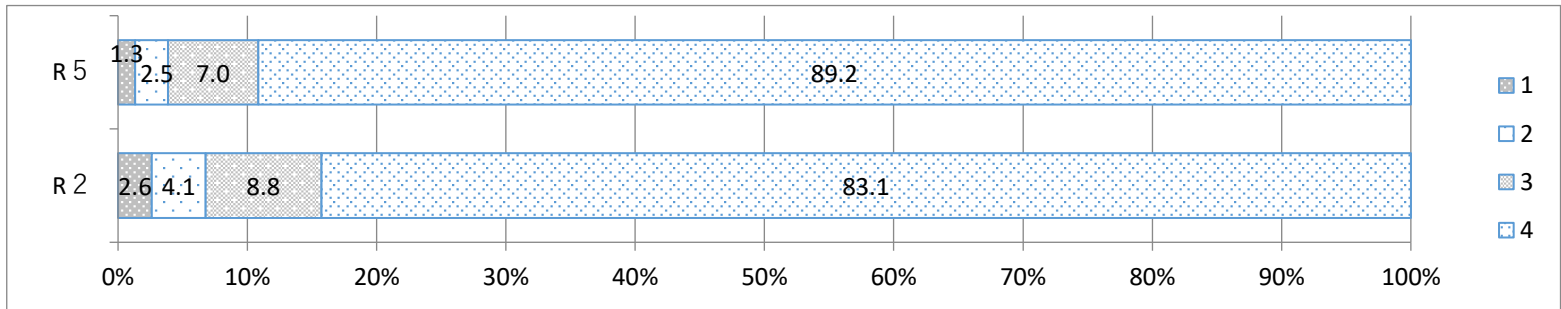
(2) 災害（地震・津波）の影響に関連する事項

※ 災害（地震・津波）の影響に関連する質問項目については、文言を一部修正したため、令和2年度との比較は参考値となる。（R2は「震災」について、R5は「災害（地震・津波）」について質問している）

《選択肢》 1: ある 2: どちらかといえばある 3: どちらかといえない 4: ない

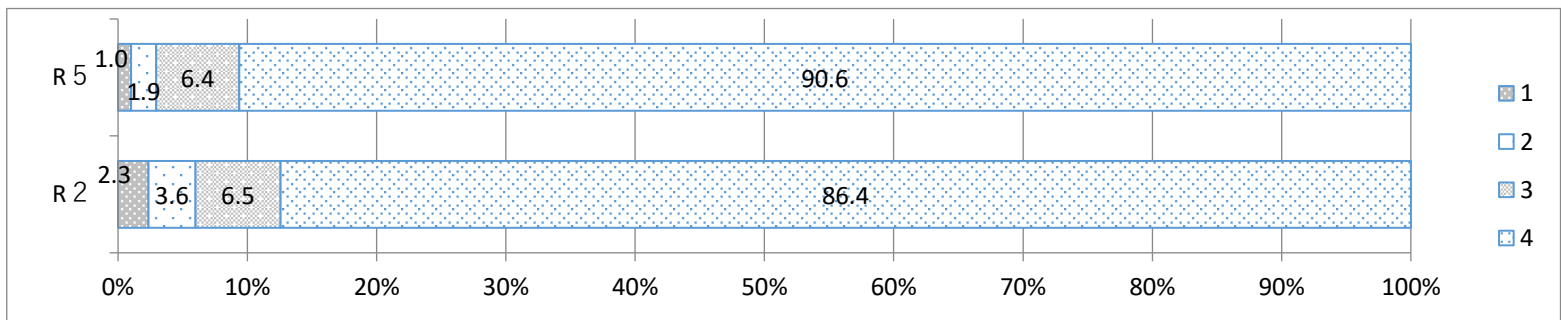
① 災害（地震・津波）のことが思い浮かび、家庭学習がやりにくいことがありますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合（増減）
R 5	1.3	2.5	7.0	89.2	-2.8 3.9 %
R 2	2.6	4.1	8.8	83.1	6.7 %



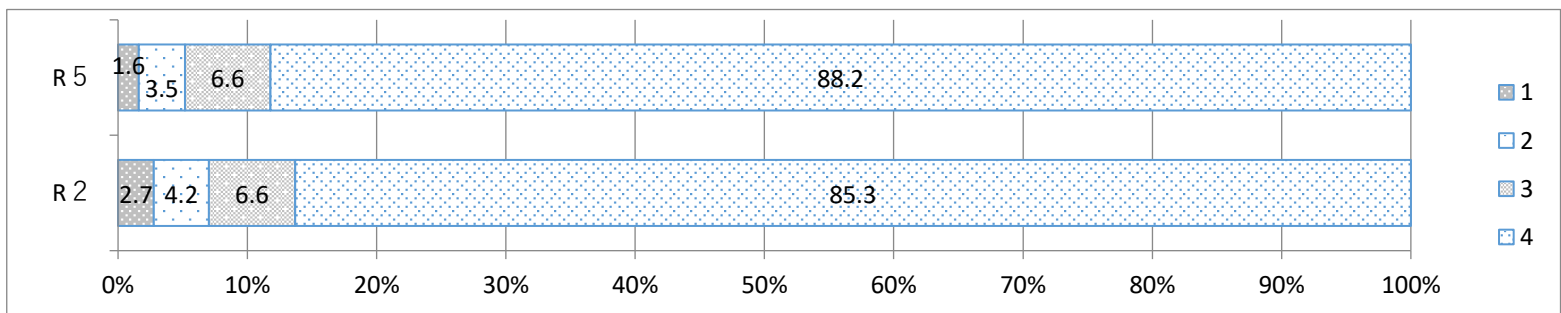
② 災害（地震・津波）のことが思い浮かび、授業に集中できないときがありますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合（増減）
R 5	1.0	1.9	6.4	90.6	-3.0 2.9 %
R 2	2.3	3.6	6.5	86.4	5.9 %



③ 災害（地震・津波）のことが思い浮かび、気持ちが落ち着かなくなることがありますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合（増減）
R 5	1.6	3.5	6.6	88.2	-1.8 5.1 %
R 2	2.7	4.2	6.6	85.3	6.9 %



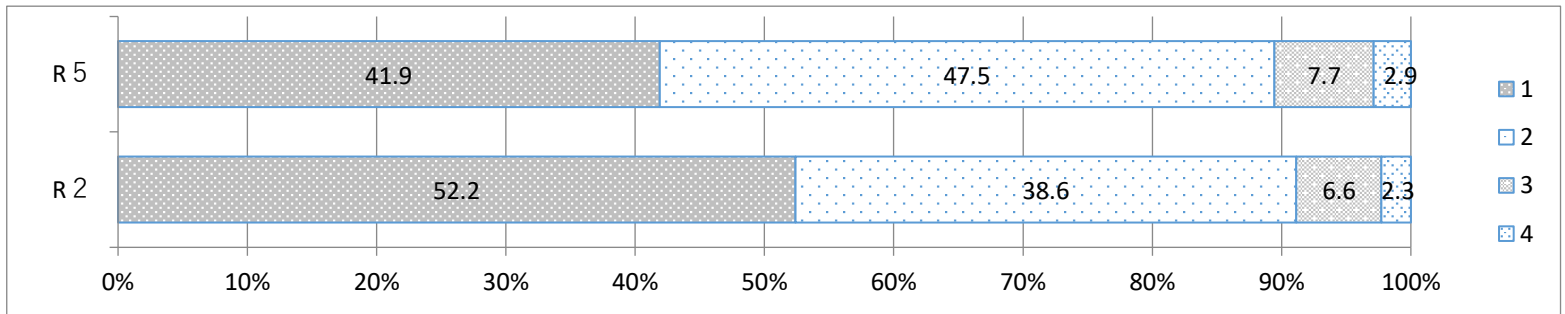
(3) 学習の理解度に関連する事項

○ 国語、数学ともに授業の内容が「分かる」「どちらかといえば分かる」という肯定的な回答の割合は、国語で大きな変化は見られないが、数学ではやや減少している。

《選択肢》 1: 分かる 2: どちらかといえば分かる 3: どちらかといえば分からない 4: 分からない

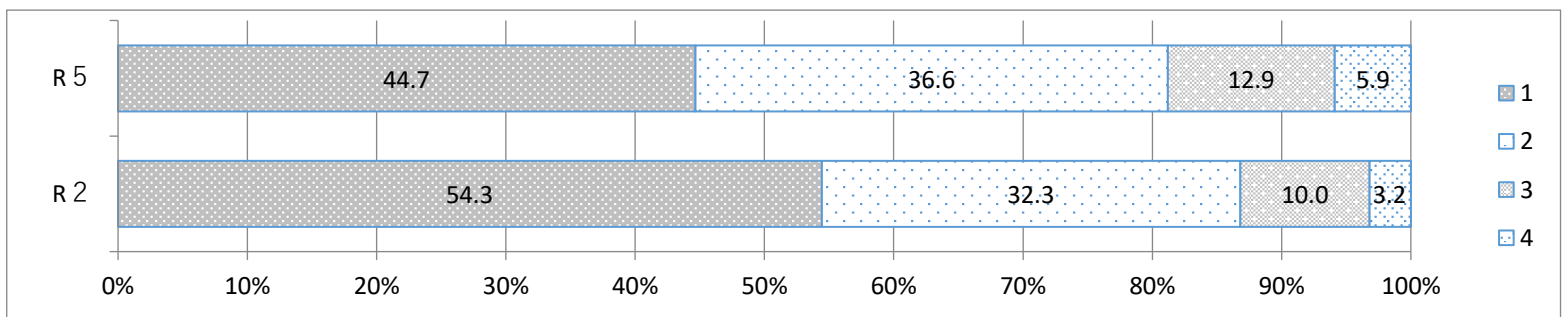
① 国語の授業の内容はよく分かりますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減)
R 5	41.9	47.5	7.7	2.9	89.4 %
R 2	52.2	38.6	6.6	2.3	90.8 %



② 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減)
R 5	44.7	36.6	12.9	5.9	81.3 %
R 2	54.3	32.3	10.0	3.2	86.6 %



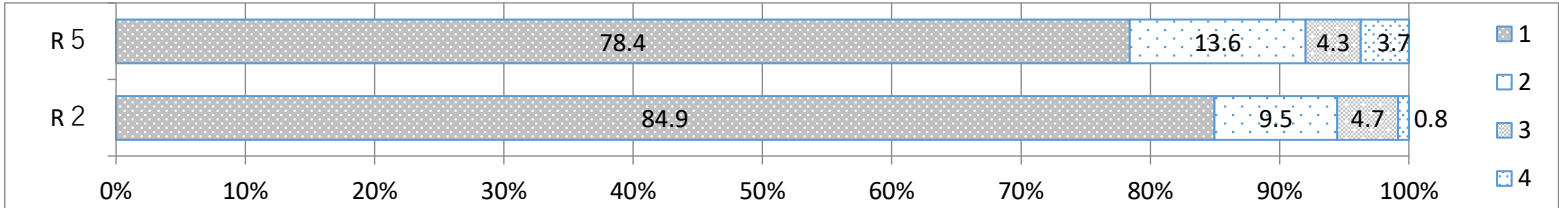
(4) 基本的な生活習慣に関連する事項

- 朝食を毎日食べているかについては肯定的な回答が9割を超えており、大きな変化は見られない。
- 平日、1日当たりのゲーム時間は、中2で増加し、「3時間以上」の割合が約2割を超えている。

① 朝食を毎日食べていますか

《選択肢》 1: 食べている 2: どちらかといえば食べている 3: あまり食べていない 4: 全く食べていない

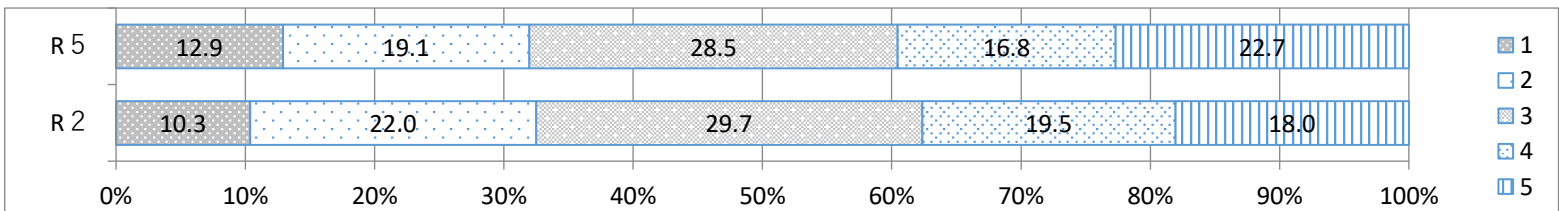
	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減)
R 5	78.4	13.6	4.3	3.7	92.0 %
R 2	84.9	9.5	4.7	0.8	94.4 %



② 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか

《選択肢》 1: 全くしない 2: 1時間未満 3: 1時間以上2時間未満 4: 2時間以上3時間未満 5: 3時間以上

	1	2	3	4	5	3時間以上の割合 (増減)
R 5	12.9	19.1	28.5	16.8	22.7	22.7 %
R 2	10.3	22.0	29.7	19.5	18.0	18.0 %





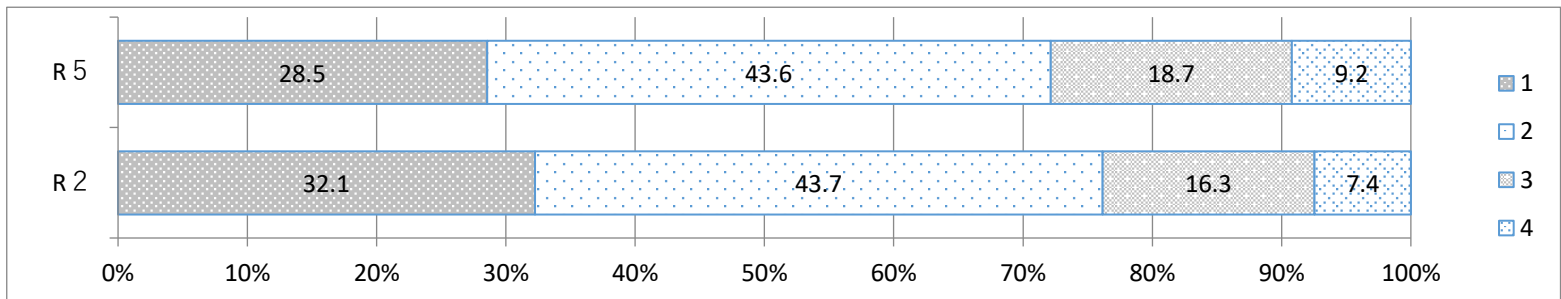
(5) 自尊意識・規範意識に関連する事項

- 自分にはよいところがあると思うかという質問に対し、肯定的な回答は7割を超えているものの、小学校の時に比べ減少している。
- 将来の夢や目標を持っていると回答した割合、及び難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していると回答した割合は、小学校の時に比べ減少している。
- 学校のきまりを守っていると回答した割合は、小学校の時に比べて増加している。

① 自分には、よいところがあると思いますか

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

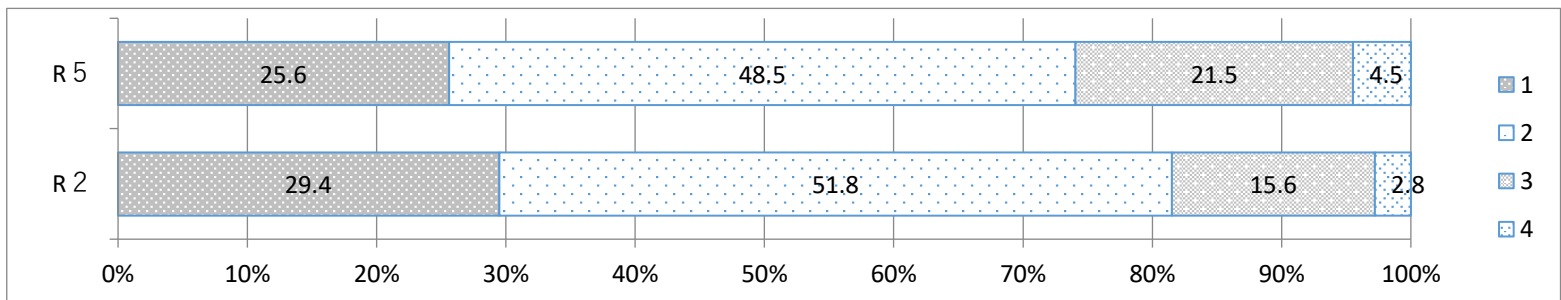
	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減)
R 5	28.5	43.6	18.7	9.2	72.1 %
R 2	32.1	43.7	16.3	7.4	75.8 %



② 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか

《選択肢》 1: している 2: どちらかといえばしている 3: どちらかといえばしていない 4: していない

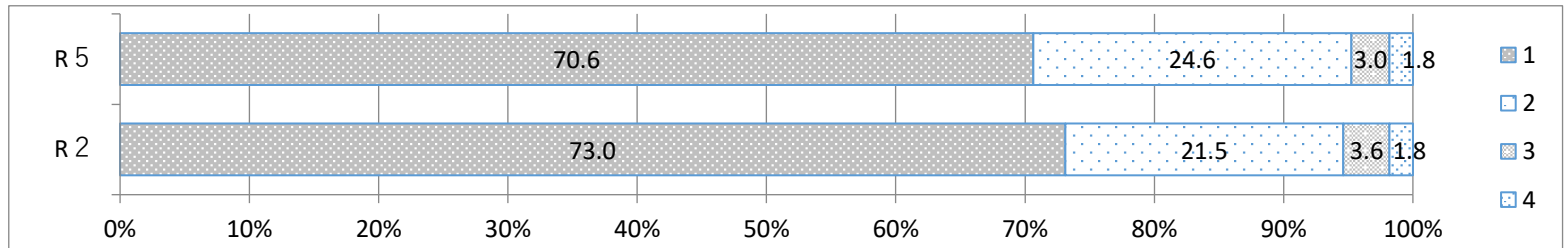
	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減)
R 5	25.6	48.5	21.5	4.5	74.1 %
R 2	29.4	51.8	15.6	2.8	81.2 %



③ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

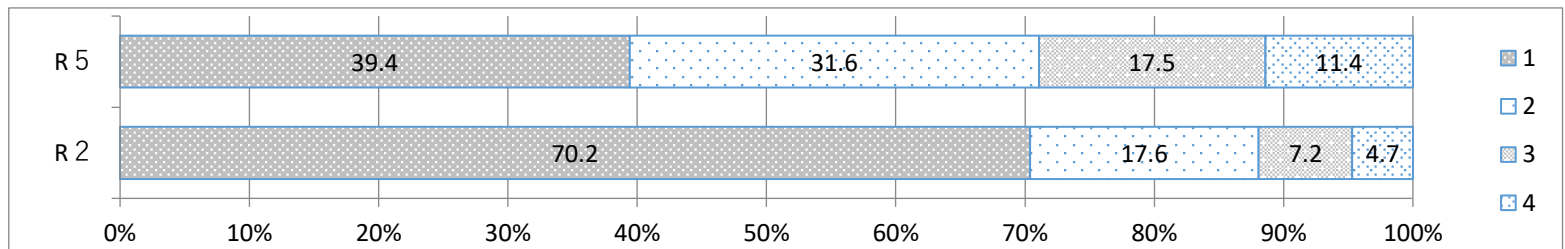
	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減) +0.7
R 5	70.6	24.6	3.0	1.8	95.2 %
R 2	73.0	21.5	3.6	1.8	94.5 %



④ 将来の夢や目標を持っていますか

《選択肢》 1: 持っている 2: どちらかといえば持っている 3: どちらかといえば持っていない 4: 持っていない

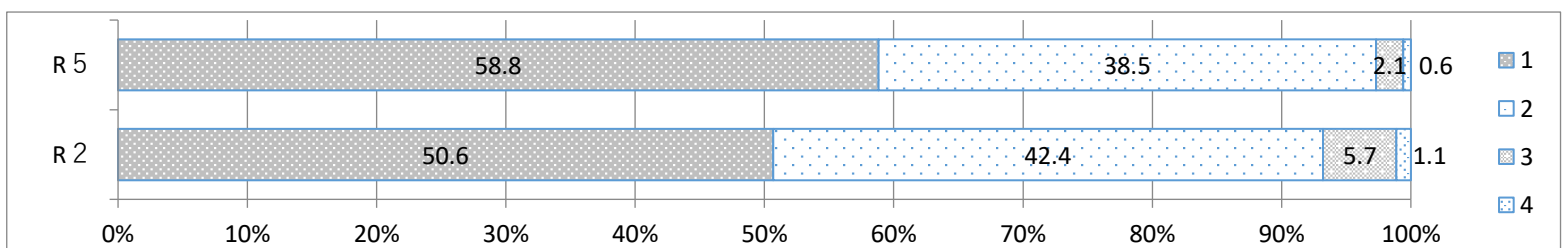
	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減) -16.8
R 5	39.4	31.6	17.5	11.4	71.0 %
R 2	70.2	17.6	7.2	4.7	87.8 %



⑤ 学校のきまりを守っていますか

《選択肢》 1: 守っている 2: どちらかといえば守っている 3: どちらかといえば守っていない 4: 守っていない

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減) +4.3
R 5	58.8	38.5	2.1	0.6	97.3 %
R 2	50.6	42.4	5.7	1.1	93.0 %



⑥ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

《選択肢》 1: そう思う 2: どちらかといえばそう思う 3: どちらかといえばそう思わない 4: そう思わない

	1	2	3	4	肯定的な回答の割合 (増減) -0.6
R 5	77.1	18.1	3.3	1.4	95.2 %
R 2	82.9	12.9	2.4	1.7	95.8 %

